



全国47都道府県を結ぶネットワーク

東京都は「都民共済」 大阪・京都府は「府民共済」
北海道は「道民共済」 神奈川県は「全国共済」
他は「県民共済」の名称で実施しています。

【都道府県民共済グループ 地域(社会)貢献活動報告書2024】

発行・編集：全国生協連

■共済元受団体／厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会（全国生協連）

〒330-8708 埼玉県さいたま市大宮区大門町2-118

☎048-633-6200（代）<https://www.kyosai-cc.or.jp/>



都道府県民共済グループの
地域活動および社会貢献活動をご報告します。

地域(社会) 貢献活動報告書

2024

2023年度の取り組み



都道府県民共済
県民共済 都民共済 府民共済 道民共済 全国共済

3

誰もが暮らしやすい社会に



目の見えない方や見えにくい方の自立と社会参加を促す活動の支援を行っています。



～盲導犬や視覚障がい者への理解促進～ 「盲導犬学校キャラバン」を開催

宮城県民共済生活協同組合

(公財)日本盲導犬協会仙台訓練センター協賛事業として、視覚障がい者への理解を深めてもらうことを目的に「盲導犬学校キャラバン」を開催。小学生を対象とした総合授業の一環として、盲導犬の正しい知識とマナーの実演講習を行うもので、今年度は県内24の小学校を訪問しました。支援を通じて啓発の一助になることを願います。



～街なかで自然と手助けができるように～ 「盲導犬学校キャラバン」を開催

栃木県民共済生活協同組合

(公財)東日本盲導犬協会が開催する「盲導犬学校キャラバン」に特別協賛しました。視覚障がいや盲導犬への理解を深め、街なかで出会った際に自然と手助けができることを目的とした実演講習として県内19校の小学校を訪問しました。未来を担う子どもたちが盲導犬の役割や障がいのある方との関わりを学ぶ機会になればと思います。



～盲導犬育成や視覚障がい者の支援の一助に～ 日本盲導犬協会への寄付

秋田県民共済生活協同組合

(公財)日本盲導犬協会へ寄付をしました。盲導犬育成や、視覚に障がいのある方の自立支援を目的とした様々な事業や訓練、盲導犬受け入れに対する理解促進等にかかる費用は寄付金で賄われています。その活動支援・生活の向上の一助になることを願っています。

～より豊かに自分らしく生活できる支援に～ 視覚に障がいのある方への支援

奈良県民共済生活協同組合

視覚に障がいのある方への活動支援として、2023年3月に(福)日本ライトハウスに、また6月には(公財)関西盲導犬協会へ寄付をいたしました。盲導犬の育成支援や、視覚に障がいを持つ方がより豊かに生活できる手助けとなることを願っています。

～リハビリや盲導犬の啓発活動の一助に～ 東日本盲導犬協会の活動支援

栃木県民共済生活協同組合

(公財)東日本盲導犬協会へ寄付をしました。同協会は良質な盲導犬を育成し、視覚に障がいを持つ方が豊かに自分らしく生活できるよう支援しており、リハビリ活動や生活訓練、盲導犬の啓発活動などを行っています。寄付を通じて活動の一助になれば幸いです。

～必要器材の購入に役立ててほしい～ 滋賀県視覚障害者福祉協会へ寄付

滋賀県民共済生活協同組合

視覚に障がいがある方への支援として、2023年12月22日、(福)滋賀県視覚障害者福祉協会へ寄付をしました。寄付は毎年継続しており今年度で18年目となります。点字プリンターや点字用紙カッター、カードプレス機等の購入に役立てていただきました。

大切なパートナー 盲導犬をもっと多くの人に 知ってもらいたい

盲導犬は視覚に障がいのある方が行きたい場所に安全に行くためにお手伝いし障害物を避けたり段差を教えたりします。しかし、社会の中で理解はまだ少なく、入店拒否されることもあるのが現状です。使用者にとって大切なパートナーである盲導犬の育成には多くの時間と手間、そして一頭あたり何百万円という費用が必要ですが、そのほとんどが寄付によって支えられています。盲導犬への理解の促進と育成支援の一助になれば幸いです。



～自立と社会参加の一步を手助け～ 九州盲導犬協会へ寄付

福岡県民共済生活協同組合

2024年1月15日、(公財)九州盲導犬協会に寄付をしました。同協会は、視覚障がい者の自立と社会参加の一步を手助けする良質な盲導犬の育成と、視覚障がい者への盲導犬貸与を行っています。寄付を通して協会の活動を支援できればと思います。

令和6年能登半島地震 復興支援

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々へ
心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



北國新聞社へ寄託 石川県民共済生活協同組合

2024年1月、被災者支援として北國新聞社を通じて義援金を寄付いたしました。被災された方々が一日も早く日常生活に戻るよう願っております。

茨城県共同募基金会へ寄託 茨城県民生活協同組合

2024年1月24日、被災者支援として茨城県共同募基金会を通じて義援金を寄付いたしました。一日も早く日常を取り戻せるよう心より願っております。

岐阜新聞岐阜放送社会事業団へ寄託 岐阜県民共済生活協同組合

2024年1月30日、岐阜新聞岐阜放送社会事業団を通じて寄付をいたしました。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

日本赤十字社奈良県支部へ寄託 奈良県民共済生活協同組合

2024年2月16日、日本赤十字社奈良県支部を通じて義援金を寄付いたしました。被災された方々の一日でも早い復興を願っております。

能登半島地震への募金箱設置 和歌山県民共済生活協同組合

被災された方への支援として、事務所にて募金箱を設置し集まった義援金は和歌山県へ寄託いたしました。生活再建の一助になればと思います。

日本赤十字社広島県支部へ寄託 広島県民共済生活協同組合

2024年2月14日、義援金として日本赤十字社広島県支部を通じて寄付いたしました。一日も早い復興を祈念しております。

日本赤十字社福島県支部へ寄託 福島県民共済生活協同組合

2024年1月23日、日本赤十字社福島県支部を通じて寄付いたしました。被災された方々へのお見舞いとともに生活再建の一助となることを願います。

新潟県災害対策本部へ寄託 新潟県民共済生活協同組合

2024年2月16日、被災者支援として新潟県災害対策本部を通じて義援金を寄付いたしました。被災された方々の支援の一助になることを願います。

京都新聞社会福祉事業団へ寄託 京都府民共済生活協同組合

2024年1月19日、京都新聞社会福祉事業団を通じて救援金を寄付いたしました。被災された方々の生活再建の一助になることを願います。

大阪府へ寄託 大阪府民共済生活協同組合

被災された方を支援するため、2024年1月25日、大阪府を通じて義援金を寄付いたしました。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

山陽新聞社会事業団へ寄託 岡山県民共済生活協同組合

2024年1月26日、山陽新聞社会事業団を通じて義援金を寄付いたしました。相互扶助の事業として被災された方々の支援と、一日も早い復興を願います。

徳山商工会議所へ寄託 山口県民共済生活協同組合

能登半島地域に甚大な被害があったことを受け2024年2月2日、復興に役立てていただくため徳山商工会議所を通じて義援金を寄付いたしました。

暮らしに役立つ小冊子を

作成・配布



都道府県民共済グループでは、生活をテーマにした小冊子を2016年より毎年作成し、組合員や希望される方々に無料配布をしています。今年度は「子どもの教育費がわかる本」を新たに発行し、計6種類となりました。これまでお配りした数は計1,500万部を超え、多くの方の暮らしにお役立ていただいています。



New



■知って安心「子どもの教育費」がわかる本

(2023年新規作成)

配布部数
605,479部

子どもの成長を喜ぶ一方で、待ったなしの教育支出に不安を感じる親御さんも少なくありません。どのくらい必要で、どのように準備を進めて行けばよいか、またどんな支援があるのかなどを解説。家計支出を軽減する方法として「貯める」「もらう」「借りる」の3つを軸に、小学校、中学校、高校と時代別にまとめています。



■わたしたちの暮らしを守る「公的保障」がわかる本

(2016年作成・以降毎年改定発行)

累計配布部数
8,230,555部

日本は公的保障が高水準な国ですが、十分に活用されていない場合があります。より多くの方に公的保障を知ってもらうため、この小冊子を作成いたしました。困った時の公的保障をライフステージ別にわかりやすく解説しています。



■知っておきたい「介護のこと」がわかる本

(2018年作成・以降毎年改定発行)

累計配布部数
1,314,555部

3名の方にインタビューし、介護で悩まれている方を始め、多くの生活者へメッセージをいただきました。また、冊子後半は介護保険について掲載し、申請から活用までの手順を解説して、いざ介護に直面した時、何をすれば良いかがわかるようになっています。



■命を守る防災ハンドブック

(2019年作成・以降毎年改定発行)

累計配布部数
2,216,222部

「大災害は、いつ起こってもおかしくない。今すぐ備えることが大切です」と題したコラムを冒頭に、「調べる」「備える」「逃げる」「生き延びる」と時系列順に4つの章に分けて、防災対策としてすべきことをまとめています。まずは自分の住んでいる地域の危険性などの情報を知ることから始め、日常生活の中で防災を意識しながら、いざという時に適切な行動がとれるよう解説をしています。



■災害時のお金ハンドブック

(2020年作成・以降毎年改定発行)

累計配布部数
1,557,232部

被災後の生活は「自助・共助」が基本となっており、住宅等の「モノ」に対する国からの支援はわずかです。この冊子は「災害時のお金」に関する情報を中心に、被災した際の公的支援や必要な手続き、どのような備え(自助)をしておくべきかなど、専門家のアドバイスをまとめています。



■老後のお金を守る本

(2021年作成・以降毎年改定発行)

累計配布部数
1,112,545部

人生100年といわれる今、老後の暮らしへの準備をどのようにしたらよいのか漠然と不安を感じている人も少なくありません。そこで、老後のお金の不安を解消する方法を「老後の暮らしを支える」「年金制度を知る」「老後の資金を貯める」の3つのパートにわけてまとめています。

地域を支える

人と人との交流を通して、信頼や絆を
深められる住みよい街づくりに
貢献していきます。

- ◆ 地域交流
- ◆ 文化・教育の向上
- ◆ 地域活性化



県民文化の発展に — 「県民共済写真展」開催

宮城県民共済生活協同組合

宮城県および各市をはじめ多くの団体から後援・協賛をいただき2002年より毎年開催している「県民共済写真展」。

今年度は354名の県民の皆様から素敵な作品をご応募いただきました。昨年まではコロナ禍により新聞折込広告とWEBのみでの発表でしたが、4年ぶりに宮城県民共済ビル本館にて展示会を開催することができました。県民の文化向上と地域活性化の一助になるよう今後も継続予定です。

宮城県知事賞



県民共済賞



「行ってみよう!やってみよう!食べてみよう」で町おこし 「発見!宮城のスマイルさん」企画・提供

宮城県民共済生活協同組合

宮城県内の観光施設やイベント、特産品に触れ、町おこしに尽力する女性(スマイルさん)が紹介するテレビ番組を企画・提供しています。地域の魅力を伝え地域振興への貢献を目的に宮城のローカル番組として定着しており、2024年2月25日放送分で350回を迎えました。今後も地域活性化の一助となるよう継続していきます。



©ミヤテレ

福島県内全59市町村が参加 「ふくしま駅伝」協賛

福島県民共済生活協同組合

2023年11月19日、県内全59市町村が参加し県を縦断する「第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)」に協賛。県民の多くが興味関心を持ち、県全体のイベントとなる同大会。地域活性の一助として盛り上げていければと思います。

地域活性化と次世代層の成長を応援 「eスポーツ」活動支援

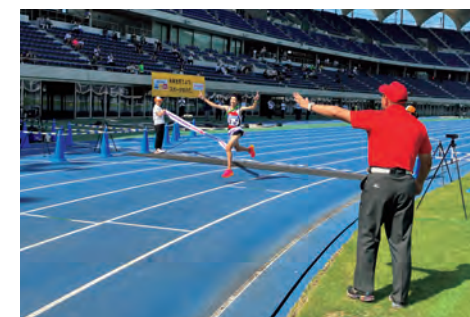
富山県民共済生活協同組合

富山県を拠点とするプロeスポーツチーム「TSURUGI」の活動を支援し5月と7月に富山県民共済カップを主催。運動が苦手な生徒や高齢者など、さまざまな方の可能性を広げる公平性の高いeスポーツで地域活性化と次世代の成長支援に寄与できればと思います。

県民の健康増進と地域活性化の一助に — 「青森県民駅伝」協賛

青森県民共済生活協同組合

2023年9月3日「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに青森県内全市町村から選出されたランナーが競う「第31回青森県民駅伝競走大会(青森県民駅伝)」に協賛しました。青森県民の健康増進ならびに地域活性化支援の一助となることを願い協賛しております。



北海道の冬のイベントを応援 「UHB杯ジャンプ大会」協賛

北海道民共済生活協同組合

2023年10月28日開催「第36回UHB杯ジャンプ大会」と同日開催のスポーツアトラクション「夢応援塾」に協賛。また、来場者へ飲み物やお菓子、グッズ等を提供しました。当日は、お子さまから大人まで訪れた1,203名と共に大盛況となりました。

みんなで作り上げる地域イベント 「旭川子ども劇場 子どもまつり」協賛

北海道民共済生活協同組合

2023年8月27日に開催された「旭川子ども劇場 子どもまつり2023」に協賛。みんなで作り上げる子どもまつりとして、いろいろな遊びのコーナーを手作りし、新聞プールや模造紙の魚釣り、ミニ運動会や盆踊りなど、子どもたちを中心に盛り上がりしました。

スポーツ普及の一助に — 長崎県スポーツ協会への寄付

長崎県民共済生活協同組合

県民のスポーツ実践につながる環境整備を推進し、生涯スポーツ社会の充実・発展を目的とした趣旨に賛同し、支援の一環として(公財)長崎県スポーツ協会へ寄付を行いました。長崎県においてスポーツ普及と振興の一助になればと思います。



地域を盛り上げ県民文化向上の一助に — 「山形交響楽団」を応援

山形県民共済生活協同組合

2023年7月11日、山形県が実施する「やまがた社会貢献基金」へ寄付を行い翌年1月16日に感謝状をいただきました。その寄付先として、地域活性化と音楽芸術の支援を目的に山形交響楽団の支援を毎年継続しています。音楽で勇気と元気を与えてくれる楽団の支援を通し、地域を盛り上げ県民文化向上の一助になることを願っています。



山形県民の暮らしを支える一助に — 山新放送愛の事業団への寄付

山形県民共済生活協同組合

明るく健康な社会づくりを目指し、県内の福祉活動の啓発と援助を目的とした(公財)山新放送愛の事業団の活動に賛同し、2023年8月8日に寄付しました。山形県民共済では社会貢献事業の一貫として剰余金の一部を寄託しており、今年度で14回目となりました。山形県民の暮らしを支える一助になることを願っています。



生き生きと楽しむ良い手本に ―「高齢者剣道錬成大会」協賛

山形県民共済生活協同組合

2023年10月21・22日開催「第7回山形紅花杯争奪高齢者剣道錬成大会」に協賛。170名が参加し技を競うだけでなく互いの理解を深めました。高齢者の健康維持や生きがい、親睦を図り、剣道の発展に寄与する大会趣旨に賛同し支援を継続。生涯スポーツとして生き生きと楽しむ姿は礼儀作法も含め良い手本となっています。



地域の発展と子どもたちの健全育成に フットボールジュニアチームの活動支援

茨城県民生活協同組合

「地域に根ざし、地域と歩み、地域に貢献し、地域と共に発展し」のビジョンを掲げる「水戸ホーリーホック」に賛同し、ジュニアチームユニフォームスポンサーとして活動を支援。サッカーを通じて地域の発展と子どもたちの健全育成に繋がることを願っています。

健康や医療情報を地域住民に 地域広報誌「You&I」発行

茨城県民生活協同組合

当組合運営の友愛記念病院では診療科や連携医、最新の医療機器等を紹介した広報誌「You&I」を3カ月毎に発行。地域の方々に無料配布しお役立ていただきました。



地元に愛される楽団を応援 群馬交響楽団の活動支援

群馬県民共済生活協同組合

群馬県における文化向上および青少年の情操教育の振興と音楽芸術の発展に寄与する(公財)群馬交響楽団の活動に賛同し、2023年5月19日に寄付をしました。支援は2019年度より継続しており、地元に愛される楽団の活動の一助となることを願います。

地域の方に楽しんでいただきたい 「都民共済40周年イベント」開催

東京都民共済生活協同組合

都民共済創業40周年を迎えたことを記念して、どんなにでも無料で楽しめるイベント「都民共済40thアニバーサリー」を2023年4月と11月に開催。親子ワークショップや体を使った遊び、血管年齢測定で健康チェックなどを実施し盛り上がりしました。

茨城の魅力を広めたい 「大学野球」協賛

茨城県民生活協同組合

2024年3月22日～24日開催「第1回大学野球スプリングフレッシュリーグin茨城」に協賛。大学野球を通じた「ひとつづくり」「まちづくり」にチャレンジする大会趣旨に賛同しました。茨城県の魅力を知ってもらい地域の活性化に繋がることを願います。

地域の高齢者ご家族を支える 見守り活動を継続

茨城県民生活協同組合

2014年に茨城県と「認知症普及啓発企業連携事業協定書」を締結し、県民共済の普及活動時に高齢者を見守る活動を行っています。今後も行政と連携し認知症の方とご家族を見守る活動を継続して参ります。

地域の図書館サービスの充実を 市立図書館スポンサー

群馬県民共済生活協同組合

群馬県民共済の所在する前橋市の図書館サービスの充実を目的に、市内18カ所の図書館およびこども図書館スポンサーとなり、生活情報誌や育児誌等を提供しています。図書館利用者は年間約47万人。少しでも地域の方のお役に立てればと考えております。

若いファミリー層との交流に 「リトル・ママフェスタ東京」参加

東京都民共済生活協同組合

「リトル・ママフェスタ東京2023」にてキッズレース協賛とブース出展をしました。レースでは都民共済キャラクター「キョーサイ君」も応援し会場を盛り上げました。普段お会いする機会の少ないファミリー層の方と交流できる良い機会になりました。

地元の愛好家イベントを ―「県民共済 PRESENTS わんにゃんフォトコンテスト」協賛

県民共済愛知県生活協同組合

2024年1月27・28日開催「わんにゃんフォトコンテスト」に協賛。愛知県には犬43万匹、猫50万匹が飼育され大切な家族の一員となっています。そんな自慢の犬猫フォトコンテストを実施。応募作品の内500点を「わんにゃんドーム2024」の会場内展示と表彰式を行いました。来場者は約27,000人と大いに賑わいました。



地域の方との交流の機会に 「ケーブルテレビフェスタ」参加

福井県民共済生活協同組合

2023年10月22日「ケーブルテレビフェスタ2023」に参加。県民共済ブースにてハロウィンのデコレーションとお子さま向け無料縁日(ボール投げ)を実施し風船やお菓子をお配りしました。お子さま連れのご家族を中心に約300組が参加、長蛇の列ができる程の盛況となりました。



奈良の伝統文化を守りたい 奈良芸能文化協会へ寄付

奈良県民共済生活協同組合

古都奈良の芸能文化の振興と地域の活性化を目的に特定非営利活動法人奈良芸能文化協会への支援を継続。今年度は2023年3月に寄付いたしました。奈良県は文化財の宝庫と言われています。受け継がれた文化を守り、これからの市民文化活動の発展にも役立つことを願っています。



地域の活性や次世代の発展に ― 県内女子サッカーチーム支援

三重県民共済生活協同組合

女子サッカークラブ「伊賀FCくノ一三重」のオフィシャルパートナーとして2009年より活動を支援しています。同クラブは「スポーツや文化を通じて地域の発展を支え、夢や希望を、そして感動を分かち合う」をモットーに、サッカー教室開催や高齢者施設の訪問、地域イベント参加などを実施。地域活性化や次世代の育成に取り組んでいます。



健全な事業運営を行う生協として ―「厚生労働大臣表彰」受賞

岐阜県民共済生活協同組合

2023年10月23日、当組合は厚生労働大臣表彰を受けました。公正・迅速な事業運営および寄付等を通じた福祉・文化活動など、組合員の生活の向上や地域社会の発展に資する活動への貢献が認められたものです。

今後も組合員と地域のため努めてまいります。

消費生活協同組合法制定75周年記念厚生労働大臣表彰式



地域のきずなをたすきでつなぐ ―「ジュニア駅伝競走大会」ボランティア参加

和歌山県民共済生活協同組合

2024年2月11日開催の「第23回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」にボランティアスタッフとして職員が参加し、ランナー走行コース確保の為、交通量が多い国道交差点の交通規制補助やコーン設置などを行いました。白熱した競技を身近に感じ、和歌山県のスポーツ振興と青少年の健全育成の一助になればと思います。



スポーツを通じた地域貢献 ―「アローズ・サステナブル・サポート(ASS)」協賛

香川県民共済生活協同組合

香川ファイブアローズが行う地域創生プロジェクト「アローズ・サステナブル・サポート」に協賛。香川県バスケットボール協会推薦の県内の中学校、高校バスケット部にバスケットボール10個を寄贈しました。意欲的に取り組む部活動の支援として今後も継続していきます。



地域を元気と活力を 「ロアッソ熊本」活動支援

熊本県民共済生活協同組合

昨年度より地元サッカークラブチーム「ロアッソ熊本」のオフィシャルパートナーとして活動を支援しています。「県民に元気を」「子どもたちに夢を」「熊本に活力を」の理念のもと地域社会への貢献を掲げる同チームの活躍を県民の皆さまと共に応援していきます。

地域に貢献し県民に愛される球団を応援 「火の国サラマンドーズ」活動支援

熊本県民共済生活協同組合

昨年度より熊本県のプロ野球チーム「火の国サラマンドーズ」のパートナーとして活動を支援しています。同チームは清掃活動や野球教室などの地域貢献や交流活動を年100回以上続けながら、地域リーグも優勝するなどの活躍で県民から広く愛されています。

市民が楽しむ広島の冬の風物詩 「ひろしまドリミネーション」協賛

広島県民共済生活協同組合

広島冬の風物詩「ひろしまドリミネーション2023」に協賛。平和大通りを中心に市内中心部一帯で開催され「おとぎの国」をテーマに約140万球の光で彩りました。市民や観光客が夜の街を楽しめるイベントとして、地域の活性化に一役買えたら幸いです。

鹿児島県の活性化に 「かごしま国体 特別大会」へ寄付

鹿児島県民共済生活協同組合

2023年3月16日開催の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」へ寄付をいたしました。2020年の大会がコロナ禍で中止となり、特別国民体育大会として51年振りの開催となりました。地域生協として鹿児島県の活性化に繋がる一助になればと支援いたしました。

スポーツを通じた地域貢献に プロバスケットボールチームを応援

岐阜県民共済生活協同組合

スポーツを通じた地域貢献の一環として岐阜県唯一のプロバスケットボールチーム「岐阜スーパース」を応援しています。選手用タオルの提供と県民共済のロゴ広告を得点ボードに掲出。また、応援企画として組合員120名をホームゲームに招待しました。

女性活躍推進への取り組み「えるぼし」認定三段階目取得

岐阜県民共済生活協同組合

女性活躍推進の取り組みが優良として厚生労働省より「えるぼし」認定三段階目を取得しました。

職員が仕事と生活を両立させ能力を十分に発揮できるよう時間外労働管理や有給休暇取得促進など、職場環境のさらなる改善に努めます。

地域活性と健全な社会の実現に ―「岡山シーガルズ」を応援

岡山県民共済生活協同組合

岡山市を拠点とするバレーボール市民クラブチーム「岡山シーガルズ」「シーガルズジュニア」の活動支援を2013年より継続。県内外でのバレーボール教室や自治体と連携した地域活動に従事し、また高い志を持つ子どもたちを対象に選手育成にも取り組んでいます。支援を通して地域の活性化と健全な社会の実現を願っています。



県民の健康促進と地域の発展に 「岡山リベッツ」を応援

岡山県民共済生活協同組合

岡山市を拠点とするプロ卓球チーム「岡山リベッツ」の活動支援として協賛を行っています。ホームゲーム開催時は地元のチームを応援しようと多くの方が集まります。卓球を通じて県民の健康促進を目指す同チームを応援し、地域の発展に貢献していきます。

地域の活性化と交流に 「おかやまマラソン」協賛

岡山県民共済生活協同組合

2023年11月12日開催「おかやまマラソン2023」に協賛。約12,000人のランナーが岡山市内を走り、沿道には多くの観客が集まりました。当日はテレビ中継が入るなど注目度も高く、露店やブースも楽しみの一つとなっています。地元が一つになるイベントとして、これからも応援できればと思います。



一流選手のプレーを見る機会に 野球観戦に児童を招待

岡山県民共済生活協同組合

岡山県での5年ぶりの開催となった「楽天イーグルスオープン戦」(2024年3月1日)に協賛し、社会福祉協議会を通じて児童養護施設の児童124名を招待しました。岡山県にはプロ野球チームがないため、一流選手のプレーに触れる良い機会になったと思います。

町おこしにも繋がるイベント 「おかやま桃アニメ祭」協賛

岡山県民共済生活協同組合

2023年10月28日開催のポップカルチャーイベント「おかやま桃アニメ祭」に協賛。コスプレでの街歩き、声優トークショー、アニメ作品上映やアニソンライブなどが行われ、岡山市北区表町周辺を彩り、地域を大いに盛り上げました。

子どもの安全とスポーツ発展に 「BMX DREAM CARAVAN」協賛

岡山県民共済生活協同組合

オリンピック種目としても採用された自転車競技「BMX」を通じ、子どもたちへ夢と交通マナーアップを届けるプロジェクト「BMX DREAM CARAVAN」に2018年より協賛しています。

同活動を通して交通安全啓発や岡山県のスポーツ発展に寄与できればと思います。



健康で豊かな生活を応援 「ママさんバレーボール大会」協賛

岡山県民共済生活協同組合

2023年5月7日開催「山陽新聞社杯岡山市ママさんバレーボール大会」に協賛。岡山市内39チーム約600人が熱戦を繰り広げ、大いに盛り上がりました。健康促進を図り交流を深める同大会の支援を通して、地域活性化と岡山県民の豊かな生活を応援しています。



地域のお祭り協賛



地域社会のつながりに貢献 ―「西区民まつり」に出展参加

大阪府民共済生活協同組合

2023年11月5日、コミュニティ育成事業「西区民まつり 文化と健康のつどい」に出展参加。府民共済キャラクターによるにっこりマンボダンスやぬり絵コーナーで楽しんでいただきました。この取り組みを通じて、地域社会のつながりに貢献していきます。



地域活性化と福祉支援の一助に 「赤い羽根ポップコーン販売」実施

全国共済神奈川県生活協同組合

2023年11月、商店街イベントにてポップコーンと障がい者支援施設の生徒が生産した焼き菓子等を販売。売上は赤い羽根募金に寄付しました。



宮崎の夏を熱く盛り上げよう 「まつりえれこっちゃんみやざき」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年7月29・30日開催「まつりえれこっちゃんみやざき 2023」に協賛し、ボランティアスタッフのTシャツと来場者へのうちわを提供。約20万人が来場され宮崎の夏が盛り上がりました。

地域の伝統行事を盛り上げていきたい 「宮崎神宮大祭2023」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年10月28・29日開催「宮崎神宮大祭2023」に協賛。「神武さま」の愛称で親しまれる県下最大の祭事を一緒に盛り上げました。



長崎県の発展を願って 「ながさきみなとまつり」協賛

長崎県民共済生活協同組合

「ながさきみなとまつり」に協賛。長崎の海と港の素晴らしさを再認識してもらい、経済・文化の振興発展を図るという趣旨に賛同しています。長崎県が今後も発展していくことを願っています。

地域の方が楽しめるお祭りに 「まつり宮崎」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年3月4日開催「第9回まつり宮崎」に協賛。風船やドリンクのプレゼントや無料のスーパーボールすくいのブースを出店しました。



県民共済カラーの花火で夜空を青く 「みやざき納涼花火大会」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年8月5日開催「第75回みやざき納涼花火大会」に協賛。「青い星座たち」と名付けた県民共済カラーの青を中心とした仕掛花火を打ち上げました。地域の方が笑顔になる夜となりました。

大分市の夏の風物詩 「大分七夕まつり」協賛

大分県民共済生活協同組合

大分市の夏の風物詩「大分七夕まつり」に協賛。竜などをかたどった勇壮な山車「府内戦紙(ふないばっちゃん)」が有名で「一志創伝(いっしそうでん)」をテーマに大きく盛り上がりました。

異国情緒あふれる灯りの祭典 「2024 長崎ランタンフェスティバル」への協賛

長崎県民共済生活協同組合

2024年2月開催「長崎ランタンフェスティバル」に協賛。異国情緒あふれる灯りの祭典で、冬季観光振興策の一つとして開催されています。長崎県の経済活性化に繋がるとを願います。

みらいを支える

みらいの社会を担う
子どもたちの健やかな成長と
子育て環境の支援をしています。

- ◆ 子育て支援
- ◆ 文化・教育の向上
- ◆ スポーツ振興



思い出づくりと成長を願って ― 道民共済「サッカー大会」主催

北海道民共済生活協同組合

園児から小学校低学年を対象にしたサッカー大会を道内各地で主催しています。次世代を担う子どもたちの健全な育成につながる機会を創出し、少年サッカーのレベルアップと大会を通じた地域のチーム・選手の交流を目的としています。開催期間中は、熱中症対策にかき氷やドリンクを提供したり、チーム写真をプリントしたオリジナルうちわやポストカードをプレゼントしました。参加された方からは「思い出になりました」と大変喜ばれました。

- 7月22・23日「道民共済カップU-9 サッカー交流大会 札幌」
- 7月29・30日「道民共済Kids Cup 2023 室蘭」
- 8月19・20日「道民共済Cup 旭川」
- 9月18日 「道民共済Cup 苫小牧」



社会を知る第一歩となる機会を創出 ― 中学生を対象に「職業体験」「職業講和」実施

北海道民共済生活協同組合

将来のキャリア形成に向け、社会を知る機会の創出を目的に、2023年11月17日職業体験の受け入れを実施。中学生6名が訪れ、実際の仕事に触れ職場の雰囲気を感じてもらいました。11月9日、12月6日には職員が中学校を訪問し、道民共済の仕事内容の紹介、仕事に就く意義などをテーマに職業講和を行いました。



子どもたちの健やかな成長を願って ― 「あおもり版画まつり」特別協賛

青森県民共済生活協同組合

「棟方志功大賞県下小・中学生あおもり版画まつり」の特別協賛を継続して行っています。青森市生まれの版画界の巨匠・棟方志功画伯の偉業を讃え、子どもたちの芸術に対する目と心の健やかな成長を願って実施されており、その趣旨に賛同しています。2024年2～3月には入賞作品の展示会を行い、多くの方にご覧いただきました。



次代を担う新たな才能の育成に 「小中高生の書道コンクール」支援

岩手県民共済生活協同組合

次代を担う新たな才能の育成や書写書道教育の振興への寄与を目的とした書道コンクールを支援しています。今年度は「第18回岩手日報高校書展」「第17回岩手日報中学校書展」「第10回岩手日報小学校書展」へ協賛し、入賞・入選作品約150点を展示しました。

健やかな成長を願って 「県民共済カップ少年サッカー大会」特別協賛

宮城県民共済生活協同組合

2023年10月14・21日開催「県民共済カップU-11少年サッカー大会」に特別協賛しました。小学5年生以下の19チームが参加し、全員に記念品(約400セット)をプレゼント。フェアプレイの精神を身につけ健やかな成長に繋がることを願います。

コミュニケーションと多様性を学ぶ機会に — 「ブラインドサッカー体験会」協賛

宮城県民共済生活協同組合

コルジャ仙台ブラインドサッカークラブとの協賛事業「ブラインドサッカー体験会」を開催しました。県内2カ所の小学校を訪問し、アイマスクを着けて行うサッカーと視覚障がいに関する講話も実施。コミュニケーションの大切さや多様性を学ぶ機会となりました。安心して暮らせる地域社会の実現に繋がることを願います。



地域のふれあいと健全育成に貢献したい — 「リガーレ仙台バレーボール教室」開催

宮城県民共済生活協同組合

2023年9月23日、宮城県をホームタウンとする女子バレーボールの社会人クラブチーム「リガーレ仙台」との共催でバレーボール教室を開催。プロ選手を招き県内の小学生約50名が参加し、バレーボールの楽しさを体験してもらいました。地域のふれあいを大切にしながら運動能力の向上と健全育成に貢献できることを願っています。



見る人の心に感動と勇気を — 「マーチング&バトンshow」開催

秋田県民共済生活協同組合

2023年10月15日「第13回秋田県民共済Presents秋田マーチング&バトンshow in 由利本荘2023」を開催しました。秋田県内の小中学生から社会人まで全18チームが参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。響き渡る音楽と一糸乱れぬパフォーマンスで観る人の心に夢と感動を与えてくれました。



地域の住民活動を支援 青少年育成秋田県民会議への寄付

秋田県民共済生活協同組合

次代を担う青少年が健やかに成長する支援を行う(公社)青少年育成秋田県民会議の活動に賛同し、寄付を行っています。声掛け・挨拶運動・講習会等、青少年の健全育成・非行防止を推進する地域の自主的な住民活動の一助になることを願います。

手に汗握る白熱試合を応援！ 硬式野球クラブチームの試合に協賛

東京都民共済生活協同組合

今年度、都民共済が40周年を迎えたことを記念して、硬式野球クラブチーム「東大和リトルシニア」に協賛し、2023年12月9日～2024年2月3日「都民共済40周年記念杯」を開催。計21チーム343名の小学生が参加し、白熱した試合を繰り広げました。

低学年児童の活躍の場に — 「山形県小学生ティーボール大会」協賛

山形県民共済生活協同組合

2023年7月2日開催「第17回山形県小学生ティーボール大会」に協賛。野球に取り組む児童も減少傾向です。また少年野球は高学年が中心となるため、小学4年生以下が対象のティーボールは活躍の場が少ない低学年の児童たちも楽しめる競技となっています。スポーツを通して子どもの健全育成支援に繋がることを願っています。



勝っても負けても良い学びに — 山形県野球スポーツ少年団への協賛

山形県民共済生活協同組合

2023年6月10日開催「第45回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会山形県大会」に協賛。各支部の予選大会を勝ち上がってきた8チームが熱戦を繰り広げました。「勝って喜び、負けて悔しい気持ちが生まれ、両方に良い学びがあります」との挨拶があり、子どもたちの良い思い出作りと健全な成長を応援できればと思います。



健康で活力満ちた社会に — 小中学生対象「剣道大会」協賛

山形県民共済生活協同組合

2023年5月21日「第54回山形県少年剣道錬成大会兼安藤掇吉杯争奪剣道大会」に協賛。小中学生を対象とした同大会は剣道の普及と心身の錬磨・相互の親睦を図りながら次世代を担う少年・少女の健全育成へ寄与することを目的としています。健康で明るく活力に満ちた社会づくりの一環として、2010年より支援しています。



山形に根付いた童謡を広める活動を支援 「童謡コンサート in 幼稚園・保育園」開催

山形県民共済生活協同組合

山形に根付いた童謡を愛する心を広める活動を行う、ソプラノ歌手松倉とし子さんの取り組みに共感し「童謡コンサート in 幼稚園・保育園」の県内13カ所の開催を支援しています。童謡に遊びを入れて皆で歌い、園児や地域の親子連れの方が一緒に楽しみました。



子どもから大人まで一緒に楽しむ 「童謡の日コンサート」協賛

山形県民共済生活協同組合

「山形に童謡の心を広げたい」を合言葉に、2023年6月25日に開催された「第29回童謡の日コンサート in YAMAGATA2023」に協賛しました。子どもから大人まで楽しむことができる童謡で、山形県民の文化向上の一助になればと思います。



子育て支援の一助に ― 佐野市と大田原市へ遊具を寄贈

栃木県民共済生活協同組合

2023年2月に、佐野市内の保育所8箇所や市内の各こどもクラブに遊具61点を寄贈。また、大田原市内の保育園や子育て施設に遊具・乳児用ワゴン・乳児用スケールを合計6点寄贈いたしました。子育て支援の一助になれば幸いです。



県内で活躍する人材を紹介「とちぎのMIRAI」協賛

栃木県民共済生活協同組合

スポーツで活躍するチームや伝統を守り続けている団体にスポットを当てて紹介し活動を応援する「とちぎのMIRAI」プロジェクトに協賛。栃木県のみらいを担う人材を知ってもらう一助になればと思います。



子育て支援の一環に 小学校・中学校への集金袋寄贈

栃木県民共済生活協同組合

子育て支援の一環として「学協社」を通じ集金袋を寄贈。希望する県内の小中学校270校を対象に72,350枚の集金袋をお届けしました。「運営費が削減される中、感謝している」等のお言葉をいただきました。



キャリア教育や地域学習に「小学生のためのお仕事ノート」協賛

福井県民共済生活協同組合

「小学生のためのお仕事ノート」に協賛し、福井市内の小学校に4,500部、坂井市内の小学校に1,700部を配布。地元の様々な仕事を紹介しキャリア教育や地域学習のための副読本として活用されています。助けあいの共済として子どもたちに誇れる仕事を目指します。



子どもたちの心を支える活動の一助に「チャイルドラインカード」発行支援

全国共済神奈川県生活協同組合

いじめや虐待問題等、生きづらさを抱えている子どもたちに寄り添い電話で受け止め相談を行う「よこはまチャイルドライン」の活動に賛同し、チャイルドラインカード77万枚の発行を支援。子どもの心を支える活動の一助になることを願っています。



闘病中の子どもたちの回復を願って 神奈川県内の小児病棟へ絵本寄贈

全国共済神奈川県生活協同組合

神奈川県内の31小児病棟へ絵本の寄贈をしています。寄贈は2014年より毎年行っており、絵本のお届けを通して、夢と希望という想像力をかき立て、闘病中の子どもたちが一刻も早い回復につながる一助になることを願っています。今後も支援を継続していきます。



神奈川県内の園児たちが自由に描く「大好きな本 絵画コンテスト」に協賛

全国共済神奈川県生活協同組合

2023年6月開催「大好きな本 絵画コンテスト」に協賛。絵本を題材に自由に描いた作品を県内在住・在園の園児から募集し、1,357作品が寄せられました。全国共済ビル地下の馬車道プラザみらいにて、入賞80作品を2日間展示し、来場された方に喜ばれました。



親子の絆を深め、健全な育成の一助に ― Jリーグ応援招待と年少さんサッカー教室開催

静岡県民共済生活協同組合

地元サッカークラブの活動を支援。2023年7月「みんなでJリーグを応援に行こう!」を開催し、県内の小学生と保護者をホームゲームへ招待しました。また2023年11月19日「親子で一緒に年少さんサッカー教室」を開催し、年少さんと保護者28組56名が参加しました。親子の絆を深め、健全な育成に貢献できればと思います。



子どもたちの豊かな成長を願って「クラシック演奏キャラバン ぴぺっと」開催

富山県民共済生活協同組合

子どもたちの豊かな成長を願い、ピアノとトランペットの楽しい音楽ユニット「ぴぺっと」と共に音楽コンサートを開催。県内の保育園を訪問し、お子さまと保護者が一緒に楽しめる楽曲を中心に演奏。約330名の参加があり笑顔の絶えない時間となりました。



子どもたちの健やかな成長を願って「少年少女サッカースクール」活動支援

富山県民共済生活協同組合

少年少女サッカースクール「ウエンブリーフットボール富山」へビブスを寄贈。全国高校サッカー大会で日本一へ導いた名将・大塚一郎監督プロデュースのもと、心身の健康と育成を目指しています。今年度は計118回開催。子どもたちの健やかな成長を願っています。



健康で明るく活力あふれる社会に ― 「全国共済少年野球大会」協賛

全国共済神奈川県生活協同組合

2023年10月28日開催「全国共済旗争奪第18回横浜市各区選抜少年野球大会」に特別協賛しました。青少年の健全な精神と身体の発達を図ることを目的に、2008年より支援をしています。開会式では「大会を大いに盛り上げ、選手同士の交流を広げてほしい」とお伝えしました。今後も継続して応援していきたいです。



田植えや稲刈り体験で日本の食文化に触れる機会を — こども課外授業とこども食堂へ伊賀米寄贈

三重県民共済生活協同組合

三重県特産「伊賀米」産地伊賀市にて、田植えや稲刈りを体験し日本の食文化に触れる「こども課外授業」を実施。5月「田植え・さつまいも苗植え体験」では15組50人の親子連れが泥んこで挑戦し9月稲刈りでは約3,000kgを収穫。収穫した伊賀米は社会福祉協議会を通して県内20カ所のこども食堂等に寄贈しました。



日本と母国の相互の懸け橋に — 三重大学「三重県民共済奨学金」授与

三重県民共済生活協同組合

三重大学の留学生を対象とした寄付型奨学金を2018年に創設しました。学業習得のみならず、日本の文化風習などを学び、母国と日本の架け橋となる国際的な人材育成支援を継続しています。今年度は、応募のあった小論文を学内外の有識者が審査し、スリランカ、中国、シリア、韓国からの留学生への支給をいたしました。



夢を持つことや仲間の大切さを伝える — 「サッカーふれあい教室」「スポーツふれあい教室」開催

三重県民共済生活協同組合

2014年より小学生を対象とした「県民共済スポーツふれあい教室」、2017年より県内の保育園・幼稚園の5歳児を対象とした「県民共済サッカーふれあい教室」を実施しています。夢を持ち、仲間の大切さを語るとともに、ボール遊びやミニゲームを通して体を動かすことやスポーツの楽しさを伝えています。



親子の絆を深め行事文化を守る — 「園児よりありがとうの年賀状」コンクール開催

県民共済愛知県生活協同組合

親子の絆を深め行事文化を守ることを目的とする日本郵便の「子どもの教育」に賛同し、愛知県内の私立幼稚園・私立保育園・こども園に「年賀はがき」を寄贈しました。また園児が家族へ送った年賀状のコンクールを行い、今年度の応募は132園3,053枚で、入選作品は214枚でした。多くのご家族からお礼の言葉が届きました。



環境や生活習慣を一緒に考える機会に — 幼稚園・保育園児向け「情操教育」

県民共済愛知県生活協同組合

地元テレビ番組の協賛を通じて県内の幼稚園や保育園を訪問し、環境や生活習慣を一緒に考える機会づくりをしています。キャラクター（メリ夫・エコちゃん・たいそうマン）と「メリおっと!たいそう」に頑張る元気いっぱいの様子を番組で放映。また「ぬりえコンテスト」にて園児たちの作品を紹介するなど情操教育の一環として毎年継続しています。



健やかな成長と勉学に励んでほしい — 岐阜県「交通遺児激励金」寄付

岐阜県民共済生活協同組合

交通遺児激励金事業は、交通事故により親等を失った高校生以下の遺児に対し、くじけることなく、健やかに、かつ、たくましく成長し、勉学に励むことができるよう岐阜県が激励金を支給する制度です。寄付金は交通遺児をつくらない施策などにも使われています。この趣旨に賛同し、1995年より毎年継続して寄付を行っています。



子どもたちの夢と希望が育つことを願って — 岐阜県内の図書館に図書寄贈

岐阜県民共済生活協同組合

美濃市図書館に120冊とDVD6点・舞台兼用紙芝居ケース1台、山県市図書館に85冊とブックトラック1台、飛騨市図書館に26冊と紙芝居台2台、岐阜県図書館に311冊とスツール、歩行器アシストウォーカーを贈り、6年目の今期をもって県内21市すべてに寄贈いたしました。良書に囲まれ夢と希望が育つことを願います。



考えを深める力を育んでほしい 「わたしのKODOMO 新聞コンクール」協賛

岐阜県民共済生活協同組合

県内の小学4・5年生を対象にした「KODOMO 新聞コンクール」に協賛。1,350件の応募があり、SDGsへの取り組みやモノづくり、正しいネットの使い方など、調べたことを新聞形式にして発表しました。子どもたちが考えを深める力を育んでいくことを願います。



日本文化の継承に貢献 「園児よりありがとうの年賀状」協賛

岐阜県民共済生活協同組合

「園児よりありがとうの年賀状」への協賛を継続しています。岐阜県内の73の幼稚園、保育園が参加し、配布枚数は4,145枚となり、園児が書いた素敵な年賀状がご家族に届きました。年賀状の風習が廃れる中で、日本文化の継承に貢献できることを願います。



健全な事業運営を行う生協として — 岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業に認定

岐阜県民共済生活協同組合

岐阜県では、誰もが働きやすく魅力的な職場づくりを進めるため「仕事と家庭の両立支援」や「女性の活躍推進」などの取り組みが特に優れている企業をワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業として認定しています。当組合は、時間外労働の削減や有給休暇の取得促進、業務の属人化回避の仕組みづくりなどが評価されました。



働くことに関心をもつきっかけに ― 「小学生のためのお仕事ノート」協賛

岐阜県民共済生活協同組合

地域の企業や働く人たちを紹介する「小学生のためのお仕事ノート」に協賛しました。キャリア教育の副読本として岐阜市内の小学校で配布されています。

地域の中で、助けあい事業の岐阜県民共済がどのような業務を行っているかなども含め、さまざまな仕事を学ぶことで子どもたちが「働くこと」に関心をもつきっかけになれば幸いです。



子どもたちの読書活動の充実に ― 県内の図書館への絵本・児童図書寄贈

滋賀県民共済生活協同組合

滋賀県民共済は今年度40周年を迎え、その記念事業の一環として、子どもたちの読書活動の充実に役立ててもらおうと、滋賀県内の公共図書館21館に絵本・児童書等図書を寄贈しました。子育て支援と文化教育事業の向上として、地域の子どもたちの成長を応援していきたいと思っています。



子育て支援の一環に 幼稚園・保育園への集金袋寄贈

滋賀県民共済生活協同組合

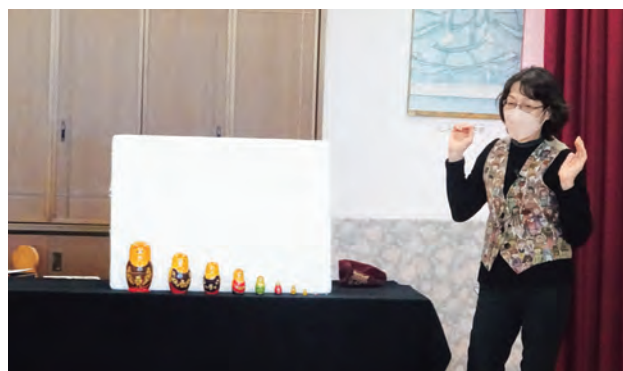
子育て支援の一環として「学協社」を通じて、希望する県内の幼稚園・保育園への集金袋寄贈を2014年より実施しています。今年度は206園に30,150枚をお届けしました。「予算が削減される中大変助かっている」「今後も続けてほしい」等のお言葉をいただきました。



子どもたちの笑顔を求めて 滋賀県民共済「おたのしみおはなし会」実施

滋賀県民共済生活協同組合

2005年以来毎年継続している、滋賀県全ての保育園と幼稚園等での「おたのしみおはなし会」。今年度も歌あり手遊びありで園児たちに楽しんでもらいました。絵本とマトリョーシカ人形のしおりやシールもプレゼント。現在4巡目に入り息の長い活動を展開しています。



スポーツを通じた地域活動 ― 「バスケットボールクリニック」開催

香川県民共済生活協同組合

「香川県民共済Presents ファイブアローズバスケットボールクリニック」を開催。県内のU-12チームに加え中学校・高校の部活動、未就学児を対象に10団体が参加。

プロ選手に指導してもらい、子どもたちも生き生きとしていました。次世代育成活動として継続予定です。



子育てにあたたかい社会に ― 京都府の子育て環境充実施策を支援

京都府民共済生活協同組合

京都府の掲げる子育て環境の充実にに向けた施策に賛同し、2020年11月27日に『子育て環境日本一の京都づくり』の実現に向けた気運醸成に関する協定』を締結。寄付を5年間継続することで、京都府と連携・協力しています。その一環として「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の賛同と「きょうと子育て応援パスポート」のスマホアプリの普及支援をしています。子育てにあたたかい社会と子どもたちが健やかに育ち、夢や希望を叶えられるための一助となるよう、今後も協力をしていきます。



「子育て環境日本一」の京都づくりを応援
京都府では、府内に約4,000ある協賛店舗や施設等で、妊娠中の方や子育て世帯が様々なサービスを受けられるスマートフォンアプリ「まもっぷ」を運営しています。京都府民共済は、この取り組みを応援しています。



夢を持って取り組む子どもたちを応援 「京都サンガFC ホームタウン活動」支援

京都府民共済生活協同組合

夢を持ってサッカーに取り組む子どもたちの応援として、京都サンガFCのホームタウン活動に協賛しています。10月21日ホームゲームにて来場した子どもたちに、合計5,000枚の京都府民共済オリジナルキャラクターグッズをプレゼントしました。



キャリアプランを考えるヒントに 「小学生のためのお仕事ノート」発行支援

京都府民共済生活協同組合

地域の仕事と暮らしの関わりを紹介した「小中学生のためのお仕事ノート(ブック)」を発行支援し、京都市・宇治市の子どもたちに配布。身近な職業への理解と多様な生き方を学ぶことを目標に副教材に使用されています。キャリアプランを考えるきっかけになればと思います。



子どもたちの健康と体力向上を支援 ― 「守ろう!育てよう!にっこりキッズキャラバン」実施

大阪府民共済生活協同組合

「大阪府を笑顔あふれる明るい社会にしたい」という願いを込め、子どもたちの健康と体力向上を目的に「守ろう!育てよう!にっこりキッズキャラバン」を実施。大阪府内の保育園・幼稚園・子育てプラザ等でオリジナルキャラクター「にっこりくん」の映画紙芝居や「にっこりマンボダンス」を楽しみながら、良い生活習慣や健康づくりをする無料訪問イベントです。今年度は210カ所で計15,718人の参加がありました。この活動は2006年から継続しており、延べ3,258箇所301,740人に達しています。



頑張る中学生を応援 「ユースサッカー」協賛

岡山県民共済生活協同組合

「2023山陽新聞カップ第32回岡山県ユース(U-15)選手権大会」に協賛。全89チームが熱戦を繰り広げました。チームメイトと力を合わせて勝利に向かう姿は、見る人に感動を与えました。協賛を通して、ひたむきに頑張る中学生を応援していきます。

子どもたちの情操教育の一助に 「こころの劇場」協賛

岡山県民共済生活協同組合

劇団四季「こころの劇場」に協賛。観劇を通して、生命の尊厳や道徳・友情について考える機会を提供する趣旨で開催され、小学6年生の児童を無料招待し、岡山県では4年ぶりの公演を支援しました。子どもたちの情操教育の一助になることを願います。

生きていくうえで大切なことを語りかけたい 「こころの劇場」協賛

北海道民共済生活協同組合

劇団四季「こころの劇場」に賛同し協賛。生命の大切さや人を思いやる心など、生きていく上で大切なことを語りかけたいと全国の子どもたちを無料招待する活動で、2023年8月21日～9月11日の北海道内公演を支援。12都市450校28,761名が来場しました。

楽しく健やかな学校生活を過ごしてほしい 児童養護施設へランドセル寄贈

広島県民共済生活協同組合

2023年12月24日、県内の児童養護施設に入所する小学校入学児童にランドセルを寄贈。2016年より継続し8年目となる今年度は6施設・11名の児童へメッセージカードと共にお贈りしました。楽しい小学校生活を過ごしてもらえることを願っております。



岡山のみらいを担う児童を応援 「山陽新聞社桃太郎賞」協賛

岡山県民共済生活協同組合

文化活動や交通安全運動、ボランティア、環境保護、地域貢献、スポーツなどの活動に取り組む岡山県内の小学生の団体を表彰する「山陽新聞社桃太郎賞」に協賛。岡山のみらいを担う児童たちの励みになることを期待し、応援の気持ちを込めて支援を継続していきます。

親子で楽しんでほしい 小冊子「すごい!みんなの体」協賛

岡山県民共済生活協同組合

体の仕組みを子どもの視点で編集した小冊子「すごい!みんなの体」に協賛しました。岡山市、倉敷市の小学校図書室・保健室での配布や読み聞かせ動画も配信され、健康知識はもちろん親子で楽しめます。協賛を通して子どもたちの健やかな成長を応援します。

子どもたちの自立支援に 交通遺児の支援に寄付

広島県民共済生活協同組合

交通遺児の自立助長を図る「交通遺児就学奨励金」、自動車運転免許取得の支援を目的とする「児童養護施設入所児童就職奨励金」に2024年3月14日寄付をいたしました。広島県が実施するもので、寄付は1995年以降今年度で29回目となりました。

祖父母とのきずなづくりの一助に 年賀はがき寄贈

広島県民共済生活協同組合

日本の美しい伝統文化に触れることを目的に「きずな年賀」プロジェクトの協賛を通して、広島県内の幼稚園、保育園に15,000枚の年賀はがきを寄贈しました。年賀状でのメッセージを通して、祖父母等との温かいきずなづくりの一助になることを願っています。



地域の子育て世代のつながりの場に — 広島県民共済「こども館」運営

広島県民共済生活協同組合

0歳～3歳の子どもとその保護者の方を中心に自由にお使いいただけるスペース「県民共済こども館」を運営しています。加入・未加入を問わず利用できます。有資格スタッフが常駐し、毎週ならびに季節ごとのイベント(食育相談、夏祭り、クリスマス会、餅つき大会など)を実施。また、今年度は大型商業施設への出張イベントも行いました。2012年に始まったこの事業は子育て世代の繋がりや保育園・幼稚園等に通う前の準備の場としても活用されており、子育て支援の一助になるよう今後も続けていきます。



子どもたちの健全な成長を支援 — 小学生対象「スポーツ教室」開催

広島県民共済生活協同組合

2023年4月1日、プロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」協力のもと、小学生を対象にしたスポーツ教室を実施しました。また教室終了後は、当組合主催のスポンサードゲームに招待し、プロの試合を観戦いただきました。スポーツを通し、子どもたちの健全な成長を支援できればと思います。



次代を担う子どもたちのスポーツ活動支援に — 少年サッカー大会協賛

山口県民共済生活協同組合

2023年9月23日開催「第16回しゅうなんFM杯サッカー大会U11」に特別協賛。11歳以下の少年少女の12チーム計173名が参加し、MVP賞にJ2レノファ山口レギュラー全員のサイン入りユニフォーム、ベストディフェンダー賞にサイン入りボールを贈呈。次代を担う子どもたちのスポーツ活動支援の一助になることを願います。



食の面から子どもたちを支援 — 山形県社会福祉協議会への寄付

山形県民共済生活協同組合

2023年9月22日、「食」の面から子どもたちを支援することを目的として「山形県社会福祉協議会」に寄託しました。寄託した寄付金は「山形県子どもの居場所づくりサポートセンター」を通じて、こども食堂を支援する予定となっています。子どもたちの暮らしを支える一助になることを願います。



健やかな成長と復興を支える一助に 「こども図書館」運営への寄付

熊本県民共済生活協同組合

豊かな感性や創造力を育むため、また熊本地震からの復興を応援したいと、建築家安藤忠雄氏が「こども図書館」を寄贈。熊本県では県民参加型の運営を目指しており、図書館運営に活用するための寄付を実施。子どもたちの健やかな成長と復興を支える一助になればと思います。

熊本のスポーツイベントを楽しむ 「TKU キッズサッカー大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2023年11月5日開催「第19回 県民共済カップTKU キッズサッカー大会」に協賛。地元テレビ番組が主催する大会で、ライブ配信や番組放映もある熊本県では最も長く続いているスポーツイベントです。約1,300名の参加者がゲームを楽しみました。

子どもたちのみらいへの応援に 「熊本県中学校駅伝大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2023年11月10日開催「熊本県中学校駅伝大会」に協賛。全国大会の予選として生徒とそのご家族が揃って注目する大会で、男子は6区間20km、女子は5区間12km、参加校28校で競いました。協賛を通して子どもたちのみらいへの応援になることを願っています。

少年少女の心身の成長を願って 「ジュニア空手道大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2024年2月25日開催「第25回芦北うたせジュニア空手道大会」に協賛。1,500名以上の参加があり、大会の様子はテレビ番組でも放映され盛り上がりました。協賛は2010年から継続しており、今後も少年少女の心身の成長を願って支援していきます。

青少年育成の一助に 「西南の役慰霊祭剣道大会」

熊本県民共済生活協同組合

2024年3月19日開催「県民共済プレゼンツ西南の役慰霊祭剣道大会」に特別協賛しました。175 チーム700人以上の小中学生が参加し、日ごろの鍛錬を発揮し、白熱した戦いを繰り広げました。協賛を通じて青少年育成の一助になればと思います。

子どもたちの健全な育成に 「なでしこ・キッズサッカー大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

春(2023年4月30日)と秋(11月26日)開催「なでしこ・キッズサッカー大会」に協賛しました。4月は約1,500名、11月は約1,000名の参加がありました。子どもたちの健全なる育成という趣旨に賛同し2005年から協賛を継続しています。

子どもたちの思い出づくりに 「ベースボールキッズ」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2023年11月23日開催「ベースボールキッズ2023」に協賛。小学生向けの野球教室でホークス現役選手から教わる機会として人気のイベントに約300名が参加しました。みらいの野球選手を目指す子どもたちの思い出に残ることを願います。

県民一緒に子どもたちを応援 「熊本県高校駅伝大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2023年11月4日開催「熊本県高校駅伝大会」に協賛。全国大会の予選として男子は7区間42.195km(参加校32校)、女子は5区間21.0975km(参加校18校)で競いました。地元TV番組でも放映され、多くの県民が子どもたちを応援しました。

柔道に取り組む子どもたちの応援に 「熊本県少年柔道大会」協賛

熊本県民共済生活協同組合

2024年2月25日開催「山下泰裕記念 熊本県少年柔道大会」に協賛。県内の柔道少年たちが県代表を勝ち取ることを目標に600名ほどが出場しました。テレビ番組でも放映され、地域を盛り上げながら柔道に取り組む子どもたちの応援になればと思います。

子どもに関する社会課題解決の一助に こども食堂支援

全国生活協同組合連合会

ひとり親家庭で暮らしに困窮する世帯もあり、家計負担が増加傾向にある中、支援の一助になればと当会役職員からの募金を寄付いたしました。

健やかな成長のお手伝い 「キッズサッカー大会2023」特別協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年1月21日開催「県民共済CUP JOY FM キッズサッカー大会2023」に特別協賛。未就学児のチームを対象とした大会で20チームが参加。青空の下、力いっぱいボールを追いかけてきました。サッカーを通して健やかな成長のお手伝いができたら幸いです。



健やかな成長と家族の団らんに 「赤ちゃんハイハイ競走」特別協賛

宮崎県民共済生活協同組合

生後7～11か月の赤ちゃんを対象にした「県民共済PRESENTS UMK 赤ちゃんハイハイ競走」に特別協賛。計467名の赤ちゃんが参加し、両親だけでなく祖父母や親戚も応援に駆け付けていました。健やかな成長と家族団らのきっかけとなれば幸いです。



家族みんなで楽しめるイベントに — 「hinata のキッズフェスタ」特別協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年9月2日開催「hinata のキッズフェスタ 県民共済×MRT」に特別協賛。子ども参加型のワークショップ、絵本の読み聞かせや育児をテーマとしたトークショーなどで盛り上がりしました。当組合もスーパーボールすくいやドリンクサービスのブースを出店しました。ご家族の思い出に残るイベントとなれば幸いです。



相手も自分も大切にする — 「0歳から始める性教育」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

2023年7月17日開催「助産師さんによる0歳から始める『性教育』」に協賛。大人79名、子ども68名が参加しました。性教育は生きるために必要な教育で、特別なものではなく命の大切さや自分を大切にすること、体のことを伝える教育です。正しい知識を身に付け、安全で多様な人生を選び取る活動支援の一助になればと思います。



鹿児島県と子どものみらいにつなげたい — 「かごしまこども食堂支援センターたくして」へ寄付

鹿児島県民共済生活協同組合

2023年11月28日「かごしまこども食堂支援センターたくして」へ寄付を行いました。鹿児島県内140ヶ所のこども食堂へ運営支援等を行っている非営利法人で、子どもたちが健やかに成長し地域で温かな交流が育まれることを目的に活動しています。地域生協として子どもたちと鹿児島県のみらいにつなげる一助になればと支援いたしました。



安心を支える

思いやりの心で助けあい、
安心して暮らせる地域社会の
実現をめざしています。

- ◆ 交通安全
- ◆ 助けあい
- ◆ 防災・防犯



地域住民の相互扶助で防災力を高める ―「避難所運営訓練」支援

青森県民共済生活協同組合

「誰一人取り残さない地域防災」をスローガンに地元テレビ局と男女共同参画を推進する社団法人が行う「避難所運営訓練」の実施を支援しました。

地域住民や中高生を対象に、避難所で実際に使用するテントや簡易ベッド、トイレのほか、授乳室等の女性専用スペースを確保するなどジェンダー視点を取り入れた運営体験は、地域住民の防災力を高める活動であり、地域の相互扶助である共済とも通じる活動でもあります。地域防災の一環として、今後も支援を継続する予定です。



子どもたちの命を守る一助に 新入学児童へ防犯ブザープレゼント

岩手県民共済生活協同組合

IBC 岩手放送「守ろう!地域の子どもたち」キャンペーン2023に協賛。子どもたちを犯罪から守る活動として、岩手県内の新小学1年生へ防犯ブザーを配布する取り組みです。防犯ブザーが子どもたちを守り、安心して過ごせる一助となることを願っています。



地域の警察・消防活動への理解を深める 警察官・消防職団員表彰への協賛

岩手県民共済生活協同組合

2023年11月21日「第65回岩手県民の警察官・消防職団員」表彰式に協賛。長年にわたり地域の安全向上に貢献された警察官・消防職団員を表彰するもので、協賛金は式典実施に活用されました。地域の警察・消防活動への理解を深める一助になればと思います。



被害者救済等の一助に 暴力団壊滅秋田県民会議への寄付

秋田県民共済生活協同組合

暴力団による不当な行為を防止し、被害救済を図る取り組みを行う(公財)暴力団壊滅秋田県民会議の活動に賛同し毎年寄付をしています。寄付を通して暴力排除・相談・被害者救済等の一助になることを願っています。

かけがえのない命を守るために 「キッズセーフティマップ」協賛

栃木県民共済生活協同組合

「キッズセーフティマップ」に毎年協賛。今年度は宇都宮市内3地域と真岡市、那須塩原市、栃木市、下野市の発行を支援し公立小・中学校へ無料配布されました。

自分の街の危険な場所や、万一の対処法などを掲載。かけがえのない命を守る一助になることを願います。



かけがえのない命を守るために ―「ながら見守り」実施

栃木県民共済生活協同組合

地域の子どもたちの安全に繋がる防犯活動として、普及活動中に「ながら見守り」を実施。事前に栃木県が実施する講座を受講し、犯罪の発生しやすい場所や見守りを効果的に実践するためのポイントを学びました。職員が見守りの担い手になることで、子どもたちが犯罪に巻き込まれることを軽減できるよう意識的に取り組んでまいります。



安全で住みよい地域づくりを支援 「栃木県暴力追放県民センター」へ寄付

栃木県民共済生活協同組合

犯罪被害者の救済事業や暴力団排除組織への支援事業等を行っている(公財)栃木県暴力追放県民センターへ寄付をしました。各種暴力を根絶し、安全で住み良い地域づくりの活動に寄与できればと思います。

子どもの交通事故減少を 園児へ交通安全冊子を配布

群馬県民共済生活協同組合

交通安全教育の一環に「ぬりえでこうつうあんぜん」と「こうつうあんぜんのおやくそく がっこうへいこう!」の冊子を、県内の希望する幼稚園等44園に4,821冊無料配布しました。事故が1件でも減少するよう願っています。

安全で安心なまちづくりに寄与 栃木県へ反射ストラップを寄贈

栃木県民共済生活協同組合

安全で安心なまちづくりの推進に寄与するために、防犯グッズとして反射ストラップを18,500個、栃木県内すべての2024年度の新小学1年生にお渡しすることといたしました。防犯意識の向上や地域の見守り活動の活性化につながることを願っています。



被害に遭われた方々の支援の一助に 「被害者支援センターとちぎ」へ寄付

栃木県民共済生活協同組合

(公社)被害者支援センターとちぎへ寄付をしました。犯罪等の被害者およびその家族・遺族に対して精神的ケアを行い再び平穏な生活を営む支援を目的とする活動に賛同。被害者支援の一助になればと思います。

SDGs への取り組みを推進 ―「SDGs 達成に向けた宣言書」公表

栃木県民共済生活協同組合

「環境」「社会」「経済」の3つの側面から「誰ひとり取り残さない社会」の実現に貢献する決意として、2023年8月、「SDGs 達成に向けた宣言書」をHP上で公表いたしました。



犯罪から子どもを守る ―「県民共済地域普及員こども110番」活動継続

県民共済愛知県生活協同組合

犯罪から子どもを守るための「県民共済地域普及員こども110番」の活動として、今年度も以下の活動を継続しました。

- 「県民共済地域普及員こども110番」を明記したジャンパー・指定バッグを使用し、地域住民への安全啓蒙・犯罪の抑止を図りました。
- 愛知県警察の監修を受け、愛知県防犯協会作成の「みんなでまもる子どもの安全連れ去り防止読本」3,000冊を、訪問の際にお子さまがいらっしゃる家庭に配布し、家庭における子どもの安全意識の啓蒙を図りました。
- 愛知県防犯協会へ、安全啓蒙を図る講習材料として「みんなでまもる子どもの安全連れ去り防止読本」35,000冊を寄贈しました。

地域の方からも温かい言葉をかけていただき普及員の励みになっています。



安全対策や対処法などの情報を発信 Instagram 公式アカウント開設

東京都民共済生活協同組合

お子さまの安全を守る知識を発信するためのInstagram 公式アカウント「都民共済 子どもの安全・安心・家計・保障」を2023年10月に開設しました。子育て世代に向け主に乳幼児の安全対策や気になる病気の症状への対処法などの情報を発信しています。



交通マナー向上の一助に 交通安全「クリアファイルABC&九九表」

全国共済神奈川県生活協同組合

神奈川県交通安全協会主催の交通安全啓蒙事業に協賛し、全国共済ロゴを入れた交通安全「ABC & 九九表ファイル」8万部を県内公立小学校の新入児童に寄贈しました。交通安全意識と交通マナー向上の一助になることを願って、今後も支援を継続していきます。



地域の子どもたちの安全に貢献 ―「こども見守り110番」活動継続

京都府民共済生活協同組合

京都府では地域の連携を強化し、通学路の点検や不審者情報の提供、見守りの強化、子どもの危機回避への対策を促進する取り組みを実施しています。その活動協力として京都府警察と連携した「防犯ボランティア」活動を2006年より継続。2023年7月5日に警察本部から講師を招き「こども110番講習会」を実施しました。また、今年度から普及活動に使用する車に啓発ステッカーをつけました。「ながら見守り」で地域の子どもたちの安全に貢献できればと思います。



子どもたちの防犯への意識向上に ― 三重県警察「防犯イベント」実施協力

三重県民共済生活協同組合

2024年1月28日、防犯意識向上と安全の知識が学べる三重県警察主催「子ども防犯・鑑識体験イベント〜Let's 安全〜」実施に協力。県内在住の年長～小学生のいる家族を対象に、不審者から逃れる20mダッシュや通報・鑑識体験、防犯ブザー作り、県警キャラクター「ミーボくん」と遊ぶコーナー等、防犯や安全について楽しく学んでいただきました。



鳥取県民の防災意識向上に ―「アクションみんなの防災」協賛

鳥取県民共済生活協同組合

平時には地域住民の防災意識の向上に努め、災害発生時には緊急情報を伝えていくプロジェクト「アクションみんなの防災」に協賛。災害に強い地域づくりを目指す取り組みを実施しました。県民に広く発信するため「みんなの防災」30秒オリジナルCMを作成し放映。また、ホームページの防災コラムを紹介。防災意識の向上に努めました。



地域の子どもたちの安心安全に ― こども「ながら見守り」活動実施

奈良県民共済生活協同組合

奈良県警と連携し普及職員による防犯ボランティア活動を実施。普及活動中に腕章をつけ防犯の視点で、こども「ながら見守り」活動をしています。また、地域自治会と連携し、事務所に「子ども安全の家」の旗を掲げ、子どもたちが危険を察知した際に逃げ込める場所としています。活動を通じ地域の子どもたちの安心安全に寄与できることを願います。

安心・安全な奈良県へ 暴力団追放県民センター・防犯協会へ寄付

奈良県民共済生活協同組合

安心して暮らせる地域社会の実現を目的に2023年4月に(公財)奈良県暴力団追放県民センター、5月に(公財)奈良県防犯協会へ寄付を行いました。自主防犯活動の推進で犯罪をなくし、奈良県民の安心で安全な暮らしづくりの一助となることを願っています。

岐阜県民の防災対策に 「ぎふ防災ハンドブック」協賛

岐阜県民共済生活協同組合

岐阜県内の新小学1年生に配布される「ぎふ防災ハンドブック」に協賛しています。災害時の情報収集方法や避難行動のポイント、防災備蓄品など日頃の備えについて記載されています。県民の皆さまの日々の防災対策にご活用いただければ幸いです。

命を大切に社会実現に ― AED 運搬システム「AED GO」に協力

奈良県民共済生活協同組合

奈良市消防局が主導する救命ボランティアによるAED運搬システム「AED GO」に協力しています。救命ボランティアがいち早く救命処置が行えるよう、事務所に設置しているAEDの情報をアプリにて公開し活用いただけるようにしました。人命救助の観点から一人ひとりの命を大切に社会実現に寄与できることを願っています。

安全安心な街づくりの一助に — 大阪府警「ワンポイント防犯教室」参加

大阪府民共済生活協同組合

2023年10月14日大阪府警察本部主催の防犯教室に参加。「5つの約束」「ワンポイント防犯教室」の動画を放映し、また警察署の方々と大阪府民共済キャラクター「にっこりくん・にこりちゃん」が防犯ブザーや警察チラシ等を子どもたちに手渡しました。この取り組みを通じて安全で安心な街づくりに貢献していきたいと思います。



地域一体の安心な街づくりの一助に — 「こども110番の家」旗・タペストリーの寄贈

大阪府民共済生活協同組合

「こども110番運動」に賛同し旗とタペストリーを青少年育成大阪府民会議へ寄贈。18年目となる今年度は旗8,800本・タペストリー2,000枚を各市町村に配布。協力家庭や店舗等に掲示し、子どもたちの一時保護や110番通報に協力する役割を担っています。地域一体の安全で安心な街づくりに貢献できるよう願っています。



地域の子どもの安全を願って — 大阪府に「防犯ブザー」65,000個を寄贈

大阪府民共済生活協同組合

安心して通学や地域で遊べることを願い、大阪府民共済キャラクター「にっこりくん・にこりちゃん」の防犯ブザー65,000個を2023年4月1日大阪府へ寄贈。府内の新小学一年生に配布されました。寄贈は2013年より継続しており今年度で11年目となります。地域の子どもたちの安全と安心に寄与できればと思います。



安心して登下校できるように — 新小学一年生への防犯ブザーの贈呈

山口県民共済生活協同組合

2023年3月、岩国市、周南市、下松市に防犯ブザー計2,550個を贈呈。各市教委を通じて2023年度新入学児童の全員に届けられました。当組合は2017年に山口県警と「地域の安全対策に関する覚書」を締結し主に5つの活動に協力。ブザー寄贈もその一つで、児童が安心して登下校できるよう願っています。

- ①高齢者に対するうそ電話詐欺等の犯罪被害防止の助言
- ②登下校時間帯などにおける子どもの見守り活動
- ③各種犯罪被害防止講習の開催
- ④防犯ボランティア活動への支援
- ⑤事件、事故等の認知及び不審者を発見した際の情報提供等



被害に遭われた方々の支援の一助に「ふくしま被害者支援センター」へ寄付

福島県民共済生活協同組合

2023年11月7日(公社)ふくしま被害者支援センターの活動に賛同し寄付しました。同法人は犯罪被害者に寄り添い行政機関や警察等と連携して支援活動を行うボランティア団体です。寄付を通して被害に遭われた方々の支援の一助となることを願っています。

安全で住みよい長崎県になることを願って暴力追放運動の活動に賛同

長崎県民共済生活協同組合

「安全で住みよい郷土長崎県」の実現のため、暴力追放運動、暴力団根絶活動を行う(公財)長崎県暴力追放運動推進センターの取り組みに賛同し、賛助会員として支援をしています。各諸活動により、安全で住みよい長崎県になることを願っています。

救済の一助に大分被害者支援センター募金箱設置

大分県民共済生活協同組合

犯罪被害に遭われた方を支援するための(公財)大分被害者支援センターの活動趣旨に賛同し、事務所カウンターに、通年募金箱を設置するなどして協力しています。辛い思いをされている方への支援・救済の一助になればと思っています。

平穏で明るい郷土香川の実現の一助に「香川県暴力追放運動推進センター」へ寄付

香川県民共済生活協同組合

(公社)香川県暴力追放運動推進センターへ寄付を行いました。暴力団をはじめとする各種暴力を根絶し平穏で明るい郷土香川を実現するため、地域、職域の暴力排除組織に対する支援や暴力団被害者等の救済活動等に幅広く活用されています。

子どもたちの安全対策の一助に「HAPPY SMILE キャンペーン」協賛

宮城県民共済生活協同組合

子どもたちの安全と笑顔を地域一体で守る「HAPPY SMILE キャンペーン」に協賛。県内約40の企業や団体が協力し子どもたちを犯罪や交通事故から守る活動に取り組んでいます。子どもの防犯対策と交通安全に対する注意喚起やLEDライト等を無料配布しました。

大分県民の安全・安心に大分県防犯協会賛助金納付

大分県民共済生活協同組合

大分県防犯協会は、防犯意識高揚のための普及活動・イベントの開催・街頭キャンペーン等を実施しており、この目的に賛同しているため、賛助金を納付しました。大分県民の安全・安心なまちづくりに繋がることを願っています。

災害復興支援

2023年6月・9月の大雨被害に義援金

茨城県民生活協同組合

茨城県内では、2023年6月、同年9月の台風による大雨で、各地で大きな被害が相次ぎました。それを受け、それぞれの災害に対し、茨城県共同募金会を通じて義援金をお送りいたしました。被災された方々の復興支援に役立てていただければ幸いです。



日頃の交通安全意識が評価 — 安全運転事業所として表彰

岐阜県民共済生活協同組合

業務中の交通事故防止に励み、安全運転管理業務を適正に推進している団体として岐阜南地区安全運転管理部と岐阜南警察署より表彰を受けました。これまで一度も業務中の人身事故を起こしていないことと、昨年12月より義務化されたアルコールチェックを徹底していることが評価されました。



福祉を支える

健康寿命を延ばし、いつまでも元気に暮らすことができるよう支援を行っています。

- ◆ 健康増進
- ◆ 福祉支援
- ◆ 寄付



和歌山県民の輸血医療を支える一助に — 日本赤十字社の「献血事業」に参加

和歌山県民共済生活協同組合

2023年12月8日、日本赤十字社の献血事業に参加。献血バス駐車場所の提供および、地域住民や周辺企業、大学等に協力を呼びかけるなどして献血参加者の確保を行い、当組合役職員も献血に協力しました。

輸血用血液は医療技術が進歩した今日でも長期保存ができず、安定的に患者さんへ届けるためには輸血用血液の在庫量を適切な水準で維持することが極めて重要とされています。2021年より継続した活動で、県民の輸血医療を支える一助となることを願っています。



生き生きと過ごせる暮らしを支援 — 就労継続支援B型事業所との連携

北海道民共済生活協同組合

札幌市にある就労継続支援B型事業所と連携し、障がいがあっても、働くことの喜びを感じて、生き生きと過ごせる暮らしを支援することを目的に、当組合で使用する物品の袋詰め作業などの仕事をお願いいたしました。「コロナ禍以降、仕事が減少していた中での依頼に感謝しております」とお礼の言葉をいただきました。



地域の福祉活動の一助に — 支援学校・養護老人ホームへ衛生用品寄贈

宮城県民共済生活協同組合

2023年12月5日～15日に、県立支援学校26校へ「ペーパータオル」270箱(1箱30個入)、県内の養護老人ホーム9か所へ「フェイスタオル」650セット(1セット3枚入)を寄贈。当組合職員が各施設へ直接訪問して、お渡しいたしました。いずれも消耗品のため喜んでいただけました。地域の福祉活動の一助になればと思います。



地域福祉や健康増進支援の一助に — 宇都宮市に福祉器具等を寄贈

栃木県民共済生活協同組合

2024年3月、宇都宮市内の児童館および保育園、総合福祉センター等の各種社会福祉施設に、バウンサー・遊具・扇風機・洗濯機・乳がん触診モデル・血圧計・ポケット塩糖度計・車いす用座バケット等の合計32点を寄贈いたしました。子どもから高齢者まで地域の皆さまの福祉や健康増進支援の一助になればと思います。



困窮する家庭等への支援の一助に NPO 法人8団体へ寄付

栃木県民共済生活協同組合

社会的に弱い立場にある方々の支援活動を行うNPO等の8団体に寄付をしました。経済的に困窮する家庭や障がいを抱えた子を介護する家族等、公的な福祉サービスだけでは支えきれない部分を支援する団体への寄付を通して一助になることを願っています。

県民の福祉に役立てて欲しい 長野県へ寄付

長野県民共済生活協同組合

2023年5月23日、県民の福祉に役立てていただくことを目的に長野県に寄付しました。寄付金は福祉施設の整備や備品の拡充等に活用されます。県への寄付は今回で31年目となりました。今後も長野県の皆さまの暮らしを支える一助として継続していきます。

共生社会に向けた支援の一助に — 「はぐくみ基金」への寄付

滋賀県民共済生活協同組合

2024年1月5日、滋賀県社会福祉協議会「はぐくみ基金」に寄付を行いました。寄付金は「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」として、子ども食堂や子どもたちの居場所の運営支援、児童養護施設などの子どもたちと社会との架け橋づくり等に活用されます。誰もが安心して暮らせる共生社会に向けて支援の一助になればと思います。

地域医療の充実に 「ふるさと奈良県応援寄付金」へ寄付

奈良県民共済生活協同組合

地域医療を支える小児科・産科医療の充実を目的に、2023年12月「ふるさと奈良県応援寄付金」へ寄付をいたしました。寄付は毎年継続して行っており、この寄付を通して地域医療が充実し安心な生活を守ることができればと考えております。

福岡県を支える一助に 福祉団体等への寄付

福岡県民共済生活協同組合

2024年1月、福岡県の福祉支援の一助として、福岡県社会福祉協議会、福岡市立病院機構福岡市立こども病院、認定NPO法人「世界のこどもにワクチンを」日本委員会、他社会福祉法人団体等へ寄付をしました。寄付を通して活動支援の一助になることを願います。

障がいや病気を支える支援に — 社会福祉法人等への寄付

山口県民共済生活協同組合

知的障がい者施設、小児糖尿病大山サマーキャンプ、認知症のひと家族の会、日本赤十字社、(財)やまぐち農林振興公社「緑の募金」等、福祉関連の数団体に寄付しました。小児糖尿病、認知症、知的障がいなど、社会の理解がまだ十分ではない障がいや病気を支える方や団体への支援を通じて、社会参加を促進できればと思います。



聞いて
寄り添う

不安や孤独にいる方を電話を通して支援

複雑で価値観の多様化した社会や困難な家庭状況などを反映した深刻な相談も増えています。一人でも多くの命を救う活動「いのちの電話」。その相談員は無償奉仕、運営費のほとんどは資金ボランティアの協力で賄われています。命を支えるために活動される方と団体の継続支援の一助になればと思います。

一人でも多くの命を救う活動の一助に 福島いのちの電話へ寄付

福島県民共済生活協同組合

(福)福島いのちの電話に寄付をいたしました。不安な社会状況が続く中、一人でも多くの方の命を救う活動の一助になればと思います。

活動支援に役立てて欲しい 新潟いのちの電話へ寄付

新潟県民共済生活協同組合

(福)新潟いのちの電話に寄付をいたしました。24時間365日休まず支え続ける同団体の活動支援に役立てていただければと思います。

心に寄り添う活動の一助に 岐阜いのちの電話へ寄付

岐阜県民共済生活協同組合

岐阜いのちの電話の活動に賛同し、寄付をいたしました。多くの方々の心に寄り添う活動の一助となることを願います。

孤立された方の受け皿となる活動支援 岡山いのちの電話へ寄付

岡山県民共済生活協同組合

(福)岡山いのちの電話の活動に賛同し毎年寄付を行っています。人との関わりが変化する中、一人でも多くの方が救われることを願っています。

支えあいの活動支援に 熊本いのちの電話へ寄付

熊本県民共済生活協同組合

(福)熊本いのちの電話に寄付をいたしました。コロナ禍以降相談が増える中ボランティアを希望する人も増加。支えあいの活動を支援できればと思います。

悩みを聞き、支える一助に 栃木いのちの電話へ寄付

栃木県民共済生活協同組合

(福)栃木いのちの電話の活動に賛同し、寄付をいたしました。不安や孤独にある方の悩みを聞き、支える活動の一助になればと思います。

自ら生きる勇気を持つ手助けに 静岡いのちの電話へ寄付

静岡県民共済生活協同組合

(福)静岡いのちの電話の賛助会員として寄付いたしました。孤独と不安に苦しむ方が自ら生きる勇気を持ち、命を救う活動の手助けになればと思います。

希望をもって歩む支えに 奈良いのちの電話へ寄付

奈良県民共済生活協同組合

(福)奈良いのちの電話の活動に賛同し継続的に寄付をしています。孤独の中で苦しむ方々の心を支え希望をもって歩む後押しになればと思います。

ボランティアで命を支える活動を支援 長崎いのちの電話へ寄付

長崎県民共済生活協同組合

(福)長崎いのちの電話の活動に賛同し支援をしています。ボランティアで命を支える活動をする団体運営の一助になればと思います。

大切な命を守る一助に 鹿児島いのちの電話へ寄付

鹿児島県民共済生活協同組合

(福)鹿児島いのちの電話へ寄付をいたしました。県内多くの方に関心を持っていただき、自殺防止の一助となることを願っています。

暮らしを支える一助に 赤い羽根かながわへ寄付

全国共済神奈川県生活協同組合

(福)神奈川県共同募金会(赤い羽根かながわ)へ寄付を行いました。福祉等の支援に活用され、県民の暮らしを支える一助になれば幸いです。

やさしさの募金活動を継続 赤い羽根共同募金への協力に表彰

静岡県民共済生活協同組合

赤い羽根共同募金活動に対する長年の協力に対し静岡県健康福祉大会において知事褒賞が授与されました。地域福祉へ支援を継続していきます。

医療の支援等に活用 日本赤十字社 秋田県支部へ寄付

秋田県民共済生活協同組合

日本赤十字社秋田県支部へ毎年寄付を行っています。災害時の救援活動や医療等の支援に役立てていただいています。

災害救護活動等の一助に 日本赤十字社 大分県支部へ寄付

大分県民共済生活協同組合

日本赤十字社大分県支部に寄付をいたしました。災害救護活動など、様々な活動の一助になればと思います。

福祉活動に役立てて欲しい 茨城県共同募金会へ寄付

茨城県民生活協同組合

茨城県共同募金会への寄付を2003年より継続しており、今年度で21回目となりました。地域の福祉活動に役立てていただければと思います。

地域の福祉活動を継続支援 赤い羽根しまねへ寄付

島根県民共済生活協同組合

(福)島根県共同募金会(赤い羽根しまね)へ寄付を継続しており、今年度で3年目となりました。さまざまな福祉支援に役立てられています。

地域のスポーツ振興と普及に 静岡県障害者スポーツ協会へ寄付

静岡県民共済生活協同組合

障害者スポーツの振興を目的に(公財)静岡県障害者スポーツ協会へ寄付をいたしました。選手たちが競技を継続し世界へ挑戦できる支援になればと思います。

地域の福祉活動に 日本赤十字社 香川県支部へ寄付

香川県民共済生活協同組合

日本赤十字社香川県支部に寄付をいたしました。災害救護活動や救急法等各種講習会の開催、ボランティア育成等、地域の福祉活動に活用されています。

平等で差別のない社会に 「岡山県愛とふれあいの基金」へ寄付

岡山県民共済生活協同組合

障がいのある方々の社会参画を促す活動に賛同し、岡山県庁にて寄付を行いました。差別のない社会実現の一助になればと毎年続けています。

地域の福祉支援の一助に 社会福祉法人・公益財団法人への寄付

新潟県民共済生活協同組合

新潟県社会福祉協議会、(公財)新潟県交通遺児基金、(公社)にいがた被害者支援センター、(公財)結核予防会新潟県支部へ寄付を行いました。

寄付等一覧

■埼玉県民共済生活協同組合 社会福祉法人・公益財団法人など、6団体・11事業へ寄付

■東京都民共済生活協同組合 社会福祉法人・公益財団法人・学校法人など、9団体・9事業へ寄付

■大阪府民共済生活協同組合 大阪府・大阪市など、5団体へ寄付
社会福祉法人・公益財団法人など、8団体・8事業へ寄付

■全国生活協同組合連合会 社会福祉法人・公益財団法人など、21団体・24事業へ寄付

環境を支える

持続可能な社会の実現に向けて、
地域環境の改善と
保全に協力しています。

- ◆ 緑化活動
- ◆ 地域環境の改善・保全



和歌山県の豊かな森林環境を後世に引き継ぐ ―「県民共済 助けあいの森」活動実施

和歌山県民共済生活協同組合

「木の国和歌山」と言われるほど豊かな森林環境を次世代に伝える取り組みとして、和歌山県の事業「企業の森」に参画。森林は木材生産だけでなく、山地災害の防止、二酸化炭素吸収や騒音防止等の生活環境保全など多面的な機能を持っています。しかし近年、高齢化や人手不足により手入れが行き届かない荒れた山が増えつつある中、森林環境を守り、後世に引き継いでいくことが私たちに課された責務と考え協力しています。

山を守れば川や海も守れます。そして町も人も守れ、大きく言えば地球全体も守ることができると考えています。持続可能な社会を目指し支援を継続していきます。



水と緑あふれる郷土づくり 地域の緑化活動を支援

秋田県民共済生活協同組合

水と緑あふれる郷土づくりを目指す(公社)秋田県緑化推進委員会の活動趣旨に賛同し毎年寄付を行っています。寄付金は、地域及び学校の緑化活動イベント・森づくり活動等に活用されています。支援を通して地域の環境づくりに貢献できればと思います。

静岡県民の文化向上と緑化活動の一助に 「花と緑の講演会」へ協賛

静岡県民共済生活協同組合

「花と緑の講演会」に2018年より協賛を継続。主催の(公財)グリーンバンクは、県内の公園・学校・公共施設の花壇等を整備する地域の緑化ボランティアに草花の購入資金の援助をしており、協賛を通じて県内の緑化活動貢献の一助になればと思います。

環境改善と保全の一助に 「群馬県林政課 水源林等整備推進事業」へ寄付

群馬県民共済生活協同組合

森林の多様な公益的機能(水源のかん養、災害の防止、林産物の供給、保健休養等)を健全に保つため、県有林や森林公園内の整備費用として寄付を行いました。群馬県は関東一の森林県です。森林及び林業の活性化を図り地域環境の改善と保全の一助になればと思います。

環境保護と福祉支援の一助に 使い捨てコンタクトレンズ空ケース回収活動

富山県民共済生活協同組合

地域の高等学校と連携し、使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収ボックスを事務所などに設置し協力を呼びかけました。再資源化による環境保護に加え、収益は日本アイバンク協会へ全額寄付され角膜移植を待つ方とドナーとの架け橋の役目も果たしています。



きれいで住み良い街に



世界が認める豊かな自然を守りたい 中海・宍道湖清掃活動

島根県民共済生活協同組合



2023年6月11日、中海・宍道湖の両湖の清掃活動に参加しました。水質浄化や自然環境保全などを目的に島根県が毎年実施しているもので、地域住民3,000人と共に漂着したごみ等の回収を行いました。世界が認める豊かな自然を共に守っていけることを願います。

きれいな広島でお迎え 清掃活動

広島県民共済生活協同組合



G7広島サミットの開催に伴い、広島市主催の清掃活動に職員18名で参加しました。きれいな広島でお迎えできるよう、各企業・地域の方々と協力して清掃活動に取り組みました。

清掃活動から街をきれいに 事務所周辺の清掃活動

栃木県民共済生活協同組合

地域環境美化の取り組みとして、2021年4月から事務所周辺の清掃活動を毎月1回、役職員が交代制で行っています。美しい街づくり、快適に生活できる環境づくりの一助となるよう、今後も清掃活動を継続していきます。



職員総出の清掃活動できれいな街を 地域清掃活動

和歌山県民共済生活協同組合

毎週1回職員全員で事務所周辺地域の清掃活動を行っています。4年前から継続しており、周辺住民の方にもお礼の声をかけていただくこともあります。今後も継続していきます。



ちりも積もれば山となる 県民一斉おおいとうつくし大行動

大分県民共済生活協同組合

「県民一斉おおいとうつくし大行動」に参加。「ちりも積もれば山となる」の心で役職員全員で通勤路や事務所周辺の美化に努めています。きれいな街のため継続しています。

散歩を楽しめる街づくり 「グッドマナープロジェクト」協賛

宮崎県民共済生活協同組合

愛犬家のマナーへの取り組み「グッドマナープロジェクト」に協賛。自治体を通じて犬のフン取り用ペーパースコップを配布。きれいな街づくりを実現できればと思います。

不法投棄の早期発見・早期解決に ― 不法投棄の情報提供活動

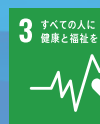
茨城県民生活協同組合

2019年に茨城県と締結した「廃棄物不法投棄の情報提供に関する協定」を継続。行政と連携し不法投棄の早期発見と早期解決のための監視活動を行いました。今後も地域の環境保全活動に協力して参りたいと思います。

組合員サービス

組合員の暮らしの
安定と向上をめざし、
事業を行っています。

- ◆ 健康増進
- ◆ 文化・教育の向上
- ◆ 暮らしの向上



組合員の音楽文化向上に ―「あおもりマーチングフェスタ」開催

青森県民共済生活協同組合

2023年11月23日「あおもりマーチングフェスタ2023」を開催しました。組合員の音楽文化の向上ならびにマーチングの普及拡大を通じた地域交流・支援を目的に2013年より主催しています。

青森県内の小学生、中学生、高校生のマーチングバンド約200名が出演し、美しい隊列と素晴らしい演奏で、来場された1,600名を魅了しました。



子どもの創造力や表現力を育む 「クリスマスワークショップ」開催

栃木県民共済生活協同組合

1歳～3歳のお子様を対象にした「創造性を育むものづくり体験」を組合員限定で12月に2回開催しました。第1弾は「クリスマスツリーを描こう」、第2弾は「クリスマスの小さな家づくり」で、創造力や表現力を育めるワークショップとして大いに盛り上がりました。



創業40周年記念で組合員をご招待 『長靴を履いたねこ』開催

全国共済神奈川県生活協同組合

2023年10月22日、劇団かし座による影絵を使ったお芝居「長靴を履いたねこ」を開催。午前と午後の2部制で当組合創業40周年を記念した企画として組合員の方々をご招待し、計1,600名の来場がありました。

大変好評で皆さまに楽しんでいただきました。



組合員の健康増進に 「平泉ウォーク」特別協賛

岩手県民共済生活協同組合

2023年6月11日「第15回IBC ラジオ平泉ウォーク」へ特別協賛。世界遺産「平泉」周辺を歩き健康増進も兼ねて、組合員70名を含む600名が参加しました。

地域活性化の一助に みやぎUIターン転職支援

宮城県民共済生活協同組合

Uターン・Iターンによる転職応援として組合員を対象に無料相談を実施。宮城県内で働きたい方への支援が地域活性化に繋がる一助になると考えています。

文書作成や表計算などの基礎を学ぶ 県民共済の「パソコン教室」開催

滋賀県民共済生活協同組合

組合員向けパソコン教室を月2回開催しています。基本的なビジネス文書の作成や図形の基本操作、データの入力、数式の入力による表作成や基本的な関数の実習をしました。



子どもたちの体験学習に 「親子プログラミング体験教室」開催

滋賀県民共済生活協同組合

組合員向けプログラミング体験教室を開催。ゲーム感覚でプログラミングの基礎を体験したり、ドローンに動きを指示するブロックをパズルのように組み合わせて実際にドローンを飛ばすなど楽しんでいただきました。



組合員の文化向上に 組合員招待企画を実施

県民共済愛知県生活協同組合

組合員とご家族向けに招待企画を実施しています。中日ドラゴンズ試合観戦、地元遊園地や歌舞伎公演への招待など、毎年楽しんでいただいています。

少子化改善を願って 「縁結び支援サービス」を実施

宮城県民共済生活協同組合

組合員向け「縁結び支援サービス」を実施しています。婚活のプロによる無料相談会やセミナーを開催。これまで90名が参加し、成婚者4名となっています。

話題のドローンを操縦 「ドローン・はじめてさんコース」開催

滋賀県民共済生活協同組合

組合員を対象に「ドローン・はじめてさんコース」を月に2日間開催しました。プロスタッフの指導により操縦に必要な知識や技術、最新の法令や条例などの知識を学ぶとともに、実際に操縦を体験していただきました。



プロから学ぶ機会を 「ジュニアゴルフ教室」開催

滋賀県民共済生活協同組合

組合員とご家族を対象に、県民共済「ジュニアゴルフ教室」を開催。レッスンプロによる指導のもと、ティーショット・グリーン場でのパットの練習を通じて、礼儀作法・マナー等を学んでいただきました。



森林の大切さを組合員と学ぶ ―「森林の自然学校体験」開催

愛媛県民共済生活協同組合

2023年11月12日「森林の自然学校体験」を開催。環境保全のため森林が果たす役割について学ぶプログラムで、講師による森の解説や森林観察、森林浴、つる切り・笹刈り、森の大ブランコなどを楽しみました。自然体験を通じて森の大切さを楽しく学べる機会となり、同時に組合員の皆さまとの大切な交流の場となりました。



感性豊かな成長を願って 「親子で楽しむ演奏会」協賛

静岡県民共済生活協同組合

2023年7月16日開催「コレgium・ムジクム 静岡第33回演奏会」に協賛し組合員200名の親子をご招待。「子どもに本格的な音楽を聴かせたいけれど、実際に子連れでコンサートに行きにくい」と懸念されていた方にも好評で大変喜んでいただきました。

身近な事からSDGsを実践 「ナマケモノにもできるアクション・ガイド」配布

京都府民共済生活協同組合

国連広報センター発行「持続可能な社会のためにナマケモノにもできるアクション・ガイド」を組合員に配布。電気や紙の節約、フードロスの削減など、簡単にできる行動が掲載されており、組合員の意識啓発になればと思います。



手書きで残すことを大切に オリジナル家計簿をプレゼント

兵庫県民共済生活協同組合

兵庫県民共済オリジナル家計簿「未来への連絡帳」を組合員2,300名にプレゼントいたしました。ページを開いた際に書きやすく工夫し「市販のものを使っていたが、県民共済の家計簿の方が使いやすい」との声もあり、好評をいただいています。

兵庫の魅力を再発見 オリジナルカレンダーをプレゼント

兵庫県民共済生活協同組合

兵庫県民共済フォトコンテストで入賞した6作品でオリジナルカレンダーを作成し、組合員3,000名にプレゼントしました。「自分が知らない兵庫県の素晴らしい風景を知るきっかけになった」「自分も出かけて写真を応募します」とのお声をいただきました。

感性豊かな成長を願って 夏休み親子映画鑑賞会

岐阜県民共済生活協同組合

夏休み映画鑑賞会を開催し、組合員を招待しました。第一部は地元パフォーマーによるマジックショーやアクロバットサイエンスショー、第二部はアニメ映画を上映。岐阜市と可児市の2会場で961名の来場がありました。夏休みの思い出となれば幸いです。

組合員の生活不安の解消 法律相談会・税金相談会の実施

奈良県民共済生活協同組合

組合員を対象に顧問弁護士による法律相談会、顧問税理士による税金相談会を開催しています。毎回4組、1組30分のご相談を承っています。様々な法律上の問題や、税金に関するご相談にあたり、組合員の皆さまの生活不安等の解消にお役立ていただいています。

組合員の生活向上に 会報誌「かけはしひろば」を年2回発行

兵庫県民共済生活協同組合

兵庫県民共済オリジナル会報誌「かけはしひろば」を年2回発行し、組合員向け書類の発送時に同封しました「ひょうごの底力」「家計簿相談室」等を掲載。組合員からは「届くのを楽しみにしている」「役に立つ情報があるのでありがたい」というお声をいただいています。

淡路市の組合員宅を訪問 「防災ハンドブック」をお渡し

兵庫県民共済生活協同組合

兵庫県淡路市の全加入者の自宅訪問活動を実施いたしました。対面での加入コースの説明や、県民共済オリジナル防災ハンドブックをお渡しし、災害への備えについてお話をさせていただきました。



組合員と地域の児童をご招待 「ヒーローショー」特別協賛

岡山県民共済生活協同組合

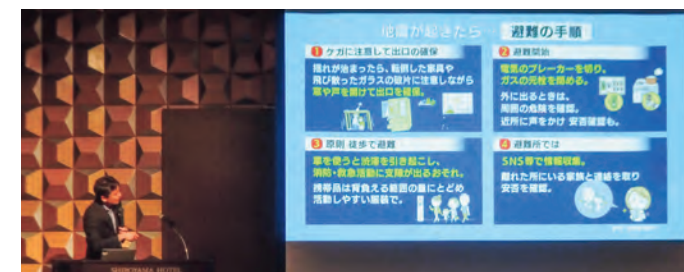
2024年1月27日開催「光と色で彩る 仮面ライダースーパーライブ」に特別協賛し、地域の保育園や児童養護施設の児童を含む組合員300名を無料招待。笑いあり踊りありのショーで大いに楽しむ様子が見られました。思い出に残る1日になればいいと思います。



組合員の知識取得の一助に ―「暮らしに役立つセミナー2023」開催

鹿児島県民共済生活協同組合

今年度で8回目となる「暮らしに役立つセミナー」を開催。自然災害への備えと家計の見直しの2テーマです。漠然とした不安や、何となく知っている知識を改めて学んだり新しい発見をすることで、組合員の知識の習得や意識の変化をもたらすべく実施しています。



暮らしに役立つ情報提供

組合員情報誌「暮らしのタネ」を 461万人の組合員にお届けしました



「暮らしの安心と向上」を目的に、生活をテーマにした様々な情報をお届けしながら、都道府県民共済グループと組合員の皆さまをつなぐ機関誌として発行しています。2023年度は、31会員生協で発行し、約461万人の組合員にお届けしました。



青森県民共済生活協同組合
福島県民共済生活協同組合
茨城県民共済生活協同組合
栃木県民共済生活協同組合
群馬県民共済生活協同組合
千葉県民共済生活協同組合
東京都民共済生活協同組合
山梨県民共済生活協同組合

新潟県民共済生活協同組合
富山県民共済生活協同組合
福井県民共済生活協同組合
静岡県民共済生活協同組合
県民共済愛知県生活協同組合
岐阜県民共済生活協同組合
長野県民共済生活協同組合
滋賀県民共済生活協同組合

奈良県民共済生活協同組合
兵庫県民共済生活協同組合
和歌山県民共済生活協同組合
鳥取県民共済生活協同組合
島根県民共済生活協同組合
岡山県民共済生活協同組合
山口県民共済生活協同組合
徳島県民共済生活協同組合

愛媛県民共済生活協同組合
高知県民共済生活協同組合
福岡県民共済生活協同組合
長崎県民共済生活協同組合
佐賀県民共済生活協同組合
大分県民共済生活協同組合
沖縄県民共済生活協同組合

組合員の様々なライフイベントを応援！

事業哲学に基づく非営利・最大奉仕の実践のひとつとして、組合員の経済的負担を軽減し、暮らし向上の一助となるよう、成人式、ご入学、結婚式など組合員の様々なライフイベントをサポートするサービスをご提供しています。

晴れ着・振袖販売

新成人の応援として割安な価格で晴れ着・振袖を提供しています。オーダーサイズで仕立て、長襦袢や半衿、帯、帯揚げ、草履やバッグ等の小物を含めて一式をセットにしています。通常は販売価格が高価なものが多いため、利用された組合員からもご好評をいただいています。

宮城県民共済生活協同組合 栃木県民共済生活協同組合
東京都民共済生活協同組合 全国共済神奈川県生活協同組合
広島県民共済生活協同組合



ランドセル販売

新入学を迎えるお子さまの応援として、大手メーカーの国内生産ランドセルを希望小売価格より値下げをして提供しています。様々なライフイベントの中でも特に大きな小学校ご入学。当グループのランドセルで楽しい学校生活を送っていただけたら幸いです。

北海道民共済生活協同組合 青森県民共済生活協同組合
岩手県民共済生活協同組合 宮城県民共済生活協同組合
秋田県民共済生活協同組合 東京都民共済生活協同組合
新潟県民共済生活協同組合 富山県民共済生活協同組合
静岡県民共済生活協同組合 県民共済愛知県生活協同組合
岐阜県民共済生活協同組合 三重県民共済生活協同組合
広島県民共済生活協同組合 長崎県民共済生活協同組合
熊本県民共済生活協同組合



紳士服販売

ビジネスシーンはもちろん、就職活動や成人式にもご利用いただける高品質なオーダースーツを低価格で提供。服地は厳格な品質検査のうえ仕入れを行い、仕立てはスタイルやデザイン等のニーズに応じて承り、着心地が良く仕立て映えするよう努め、入念に縫製しています。

北海道民共済生活協同組合 青森県民共済生活協同組合
岩手県民共済生活協同組合 宮城県民共済生活協同組合
秋田県民共済生活協同組合 福島県民共済生活協同組合
栃木県民共済生活協同組合 埼玉県民共済生活協同組合
東京都民共済生活協同組合 全国共済神奈川県生活協同組合
広島県民共済生活協同組合 長崎県民共済生活協同組合
熊本県民共済生活協同組合



都道府県民共済グループについて

都道府県民共済グループは「誰も予測できない暮らしの不安に備え、真に保障を必要としているすべての人々に、営利を目的としない助けあいの輪をひろめ、暮らしに安心をお届けする」ことをめざし、1973年に消費生活協同組合が行う共済制度として誕生しました。その後、1982年には全国展開を開始し、今では全国47都道府県全てで事業を行い、2,171万件※のご加入に支えられる助けあいの共済となりました。

※すべての共済事業の合計/2024年3月末現在

加入件数

2,171
万件

共済事業について

生命共済

入院・通院や手術などの医療保障や、万一の死亡等を保障。0歳～85歳まで継続します。

保障期間
0歳～18歳まで
(申込:0歳~満17歳の
健康なお子様)



保障期間
18歳～65歳まで
(申込:満18歳~満64歳※の
健康な方)



※総合保障1型は満59歳

保障期間
65歳～85歳まで
(申込:満65歳~満69歳の
健康な方)



こども型

ケガの通院や日帰り入院、手術、第三者への損害賠償などお子様のリスクに幅広く対応します。

特約

こども型を除く生命共済に任意で付加することができる特約もあります。

※特約のみでの申し込みはできません。
※生命共済と保障期間が異なるものがあります。

医療特約 熟年医療特約
新がん特約 熟年新がん特約
新三大疾病特約 熟年新三大疾病特約
長期医療特約

総合保障型

入院・通院をはじめ、死亡や事故による後遺障害までバランス良く保障します。

入院保障型

入院をはじめ、手術や健康保険の適用外となる先進医療など医療費の備えを重視した保障です。

総合保障型+入院保障型

死亡や事故による後遺障害をはじめ、入院や手術、健康保険の適用外となる先進医療など幅広く、手厚い保障が備えられます。

熟年型

入院をはじめ、死亡や事故による後遺障害まで熟年世代の安心をサポートする保障です。

熟年入院型

入院や手術、健康保険の適用外となる先進医療など熟年世代の医療費負担を軽減する保障です。

熟年型+熟年入院型

熟年世代の死亡や事故による後遺障害をはじめ入院や手術、健康保険の適用外となる先進医療など幅広く手厚い保障が備えられます。

傷害保障型共済

ケガ(交通事故・不慮の事故)による入院・手術・死亡・重度障害を手厚く保障します。

保障期間:18歳～85歳まで
(申込:満18歳~満69歳の方)

新型火災共済

火災や自然災害時に大切な住宅や家財を保障し、暮らしの安心を支えます。

加入対象:持ち家(住宅と家財)・貸家(住宅)・借家(家財)

特約 地震特約 借家人賠償責任特約

※制度の概要を記載しています。詳細は全国生協連のホームページ (<https://www.kyosai-cc.or.jp/>)をご覧ください。

共済事業の運営について

- 1.この共済事業は、全国生活協同組合連合会（全国生協連）が、消費生活協同組合法（生協法）に基づき、厚生労働省の認可を受けて実施しています。
- 2.この共済事業の実施にあたり、全国生協連の会員となった各生協（会員生協）が、各都道府県における共済取扱団体となっています。
- 3.全国生協連は生協法に基づき厚生労働省の認可を受け、また、会員生協は都道府県の設立認可を受けた、それぞれ独立した消費生活協同組合（生協法人）です。

全国生協連と会員生協は、都道府県民共済グループとして、この共済事業を連携して運営するとともに、それぞれ次の役割を担っています。

会員生協

全国生協連からの業務委託を受け、共済取扱団体として、共済のご加入や共済金のお支払いに関する対応、事務手続き等を行います。

全国生協連

共済元受団体として、ご加入者から掛金を受け、共済金をお支払いする責任を負います。



事業哲学

わたしたちには、創業以来守り続けている3つの事業哲学があります。

▶ 非営利主義

組合員の利益を最優先して意思決定し実践することを行います。効率経営と健全経営に徹し、その結果生じた利益については内部留保を必要最小限にとどめ、最大限、加入者へ割戻金として還元することにより実践しています。

▶ 人道主義

助けあいの心から生まれた共済の精神を大切に、博愛と人道的精神で業務の実践にあたり、人間的な姿勢で加入者に接しています。

▶ 最大奉仕

組合が組合員のために設立されているという目的を忘れることなく、誠実に組合員の利益に奉仕することを行います。よりよい保障を提供し、またサービスの最大化など常に組合員の利益が最大になるような基準によってものごとを判断し、実行しています。

わたしたちは、3つの事業哲学のもと、創業以来、掛金据え置きのまま、絶えず保障内容の改善に努めてきました。その結果、多くの方のご支持をいただき、安定した事業基盤を確保しながら、その事業成果をご加入者に還元してきました。今後も助けあいと人道的精神をもって、日々、改革と創意工夫をかさねてまいります。

都道府県民共済グループ 連絡先

■共済取扱団体／都道府県認可

北海道民共済生活協同組合	☎ 011-611-2456(代)	〒064-0820	札幌市中央区大通西20丁目1-2
青森県民共済生活協同組合	☎ 017-771-8880(代)	〒038-0003	青森市石江1丁目24番地
岩手県民共済生活協同組合	☎ 019-625-1287(代)	〒020-0025	盛岡市大沢川原2丁目6-26
宮城県民共済生活協同組合	☎ 022-374-4588(代)	〒981-3112	仙台市泉区八乙女2-3-1
秋田県民共済生活協同組合	☎ 018-823-0131(代)	〒010-0951	秋田市山王3-5-23
山形県民共済生活協同組合	☎ 023-628-8301(代)	〒990-0043	山形市本町2-4-3 本町ビル
福島県民共済生活協同組合	☎ 024-522-3361(代)	〒960-8031	福島市栄町6-6 福島セントランドビル 9F
茨城県民共済生活協同組合	☎ 0280-32-1911(代)	〒306-0013	古河市東本町1-5-8
栃木県民共済生活協同組合	☎ 028-627-2030(代)	〒321-0974	宇都宮市竹林町488-2
群馬県民共済生活協同組合	☎ 027-251-6968(代)	〒371-0846	前橋市元総社町76番1
埼玉県民共済生活協同組合	☎ 048-855-5221(代)	〒338-8601	さいたま市中央区上落合2-5-22
千葉県民共済生活協同組合	☎ 047-432-8500(代)	〒273-8686	船橋市本町2-3-11
東京都民共済生活協同組合	☎ 03-3980-0271(代)	〒170-6061	豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60・36階
全国共済神奈川県生活協同組合	☎ 045-222-3070(代)	〒231-0014	横浜市中区常盤町5-60
山梨県民共済生活協同組合	☎ 055-213-0050(代)	〒400-0031	甲府市丸の内3-20-7 甲府フロントビル8F
新潟県民共済生活協同組合	☎ 025-243-7730(代)	〒950-0908	新潟市中央区幸西1-1-20
富山県民共済生活協同組合	☎ 076-403-6600(代)	〒930-0856	富山市牛島新町5-5 インテックビル1F
石川県民共済生活協同組合	☎ 076-263-5011(代)	〒920-0901	金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
福井県民共済生活協同組合	☎ 0776-31-5452(代)	〒910-0858	福井市手寄1-20-1 手寄久我ビル3F
静岡県民共済生活協同組合	☎ 054-254-5581(代)	〒420-0852	静岡市葵区紺屋町17番地の1 葵タワー地下1F
県民共済愛知県生活協同組合	☎ 052-953-3211(代)	〒460-0003	名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス4F
岐阜県民共済生活協同組合	☎ 058-276-0026(代)	〒500-8691	岐阜市茜部菱野2-82-1
三重県民共済生活協同組合	☎ 059-221-3355(代)	〒514-0009	津市羽所町388 津 三交ビルディング2F
長野県民共済生活協同組合	☎ 026-228-6289(代)	〒380-0824	長野市南石堂町1282-11
滋賀県民共済生活協同組合	☎ 077-583-0601(代)	〒524-0022	守山市守山3-24-11
京都府民共済生活協同組合	☎ 075-361-0024(代)	〒600-8103	京都市下京区五条通堺町東入る北側
奈良県民共済生活協同組合	☎ 0742-30-0012(代)	〒630-8115	奈良市大宮町1-7-14
大阪府民共済生活協同組合	☎ 06-6533-5566(代)	〒550-0015	大阪市西区南堀江1-22-13
兵庫県民共済生活協同組合	☎ 078-925-9230(代)	〒651-2144	神戸市西区小山三丁目2番1号
和歌山県民共済生活協同組合	☎ 073-427-8500(代)	〒640-8343	和歌山市吉田386 和歌山プラザビル101
鳥取県民共済生活協同組合	☎ 0857-33-0333(代)	〒680-0835	鳥取市東品治町102番地 鳥取駅前ビル3F
島根県民共済生活協同組合	☎ 0852-27-3171(代)	〒690-0003	松江市朝日町463-7
岡山県民共済生活協同組合	☎ 086-235-3420(代)	〒700-0816	岡山市北区富田町2-10-5
広島県民共済生活協同組合	☎ 082-263-6888(代)	〒732-0051	広島市東区光が丘14-10
山口県民共済生活協同組合	☎ 0834-21-8405(代)	〒745-8691	周南市桜馬場通1-16
香川県民共済生活協同組合	☎ 087-862-3373(代)	〒760-0006	高松市亀岡町2番17号 村川亀岡ビル
徳島県民共済生活協同組合	☎ 088-624-1002(代)	〒770-0832	徳島市寺島本町東3-12-6 徳島駅前濱口ビル2F
愛媛県民共済生活協同組合	☎ 089-903-8090(代)	〒790-0011	松山市千舟町4-5-2 平成ビル2F
高知県民共済生活協同組合	☎ 088-821-2020(代)	〒780-0870	高知市本町2-2-29 畑山ビル5F
福岡県民共済生活協同組合	☎ 092-261-5551(代)	〒812-8680	福岡市博多区綱場町4-5
佐賀県民共済生活協同組合	☎ 0952-43-3131(代)	〒840-0816	佐賀市駅南本町5-1 日進佐賀ビル2F
長崎県民共済生活協同組合	☎ 095-842-8177(代)	〒852-8114	長崎市橋口町17-19
熊本県民共済生活協同組合	☎ 096-211-2215(代)	〒860-0035	熊本市中央区呉服町2丁目7番地
大分県民共済生活協同組合	☎ 097-537-3646(代)	〒870-0021	大分市府内町3-4-20 大分恒和ビル
宮崎県民共済生活協同組合	☎ 0985-27-8768(代)	〒880-0877	宮崎市宮脇町127番地1
鹿児島県民共済生活協同組合	☎ 099-214-5666(代)	〒890-0064	鹿児島市鴨池新町21-3
沖縄県民共済生活協同組合	☎ 098-901-4333(代)	〒900-0015	那覇市久茂地2-8-1 JEI那覇ビル7F

■共済元受団体／厚生労働省認可

全国生活協同組合連合会	☎ 048-633-6200(代)	〒330-8708	さいたま市大宮区大門町2-118
-------------	-------------------	-----------	------------------